

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500



型式 : YY2952

ヘッドセットを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

ヘッドセットのソフトウェアや“Sony | Headphones Connect”アプリは最新のバージョンをお使いください。詳しくは、下記をご覧ください。

<https://www.sony.jp/support/headphone/>

準備する

[BLUETOOTH®機能でできること](#)

[音声ガイダンスについて](#)

付属品について

[箱の中身を確認する](#)

[イヤークリップを交換する](#)

[使い終わったら](#)

各部の名前

[各部の名前](#)

[ランプ表示](#)

ヘッドセットを装着する

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

電源／充電

- [充電する](#)
- [使用可能時間](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [ヘッドセットの電源を切る](#)

接続する

[Bluetooth接続をするには](#)

アプリを使ってかんたんに接続する

- [“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する](#)

Android搭載スマートフォン

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)

iPhone（iOS搭載機器）

- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)

ウォークマン®

- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)

パソコン

- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 8.1）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 8.1）](#)

[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)

その他のBluetooth機器

[Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)

音楽を聞く

Bluetoothを使って音楽を聞く

[Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

[音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

音質モード

[音質モードについて](#)

対応コーデックについて

[DSEEについて](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[通話時にできること](#)

[パソコンでビデオ通話する](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

アプリを使う

[“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリからサポート情報を見る](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

お知らせ

[使用上のご注意](#)

[水濡れによる焼損や故障を防ぐために](#)

[ヘッドセットや充電ケースが水に濡れてしまった場合は](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

[保証書とアフターサービス](#)

[電話・ファックスで問い合わせる](#)

[サポートホームページで調べる](#)

困ったときは

[故障かな?と思ったら](#)

電源/充電

- [電源が入らない](#)
- [充電できない](#)
- [使用時間が短い、電池の持ちが悪い](#)
- [充電時間が長い](#)

音 (音声)

- [音が出ない、片側から音が出ない](#)
- [音が小さい](#)
- [音質が悪い](#)
- [音が途切れやすい](#)
- [音楽再生中にノイズが入る](#)

Bluetooth接続

- [機器登録 \(ペアリング\) できない](#)
- [Bluetooth接続ができない](#)
- [ヘッドセットを操作できない](#)
- [通話相手の声が聞こえない・声が小さい、通話相手に声が届かない・声が小さい](#)

その他

- [イヤークラスが破損した、紛失した](#)
- [耳が痛くなる](#)

ヘッドセットをリセット・初期化する

[リセットする](#)

[初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

BLUETOOTH®機能でできること

ヘッドセットではBluetooth技術を使って以下のようなことができます。

音楽を聞く

スマートフォンや音楽プレーヤーなどからオーディオ信号を受信し、ワイヤレスで音楽を楽しめます。



通話する

スマートフォンや携帯電話をカバンやポケットの中に入れてそのまま、ハンズフリーで通話ができます。



ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音声ガイダンスについて

お買い上げ時の状態では、日本語の音声ガイダンスが流れます。

“Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、音声ガイダンスの言語の変更やオン/オフの切り替えができます。詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

以下の状況では、L側とR側両側のヘッドセットから同時に流れます。

- 機器登録（ペアリング）モードにしたとき：「ブルートゥース、ペアリングモード」

以下の状況では、L側とR側それぞれのヘッドセットから流れます。片側のヘッドセットだけを充電ケースから取り出してお使いの場合は、使用している側のヘッドセットから音声ガイダンスが流れます。

- ヘッドセットを充電ケースから取り出して電源が入ったとき：「電源が入りました」
- “Sony | Headphones Connect”アプリを使って電源を切ったとき/Bluetooth接続が切断されてから15分後に自動的に電源が切れるとき：「電源を切ります」
- ヘッドセットの充電式電池の残量をお知らせするとき：「バッテリー約XX%」（「XX」の数値は大まかな残量を示します。おおよその目安として利用してください。）
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなったとき：「バッテリーが少なくなりました。充電してください」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなって自動的に電源が切れるとき：「ヘッドセットを充電してください、電源を切ります」

以下の状況では、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンスが流れます。

- Bluetooth接続されたとき：「ブルートゥース、接続しました」
- Bluetooth接続が切断されたとき：「ブルートゥース、切断しました」

ご注意

- 音声ガイダンスの言語を変更する場合は、最大6分間ほど時間がかかります。
- 音声ガイダンスの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化しても、言語は初期状態に戻りません。
- 音声ガイダンスの言語変更やヘッドセットのソフトウェアアップデートを行った後に音声ガイダンスが聞こえなくなった場合は、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして電源を切ってから、もう一度ヘッドセットを取り出して電源を入れてください。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

箱の中身を確認する

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。
() 内は個数を示します。

ワイヤレスステレオヘッドセット

USB Type-C®ケーブル (USB-A - USB-C®) (約20 cm) (1)



ハイブリッドイヤープース (SS/M/LL 各2)

- お買い上げ時には、Mサイズのイヤープースが左右のヘッドセットに装着されています。イヤープースのサイズは、イヤープース下部の内側にあるドットの線の数で見分けます。

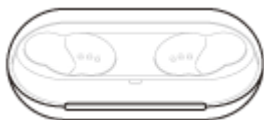


SSサイズ : 1本線

Mサイズ : 3本線

LLサイズ : 5本線

充電ケース (1)



ご注意

- イヤープースは消耗品です。イヤープースが破損し交換する場合はソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談いただくか、別売のEP-EX11シリーズをお買い求めください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

イヤークピースを交換する

お買い上げ時には、Mサイズのイヤークピースが左右のヘッドセットに装着されています。
イヤークピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていないか、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。
その場合は、以下をお試しください。

- より密閉感が高いと感じられるイヤークピースに交換してください。交換するときは大きめのイヤークピースからお試しください。左右のイヤークピースのサイズが異なる場合もあります。
- ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤークピースがより耳の奥に入るよう装着してください。

ハイブリッドイヤークピース

イヤークピースのサイズは、イヤークピース下部の内側にあるドットの線の数で見分けます。

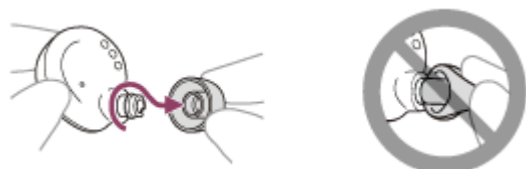


SSサイズ : 1本線

Mサイズ : 3本線

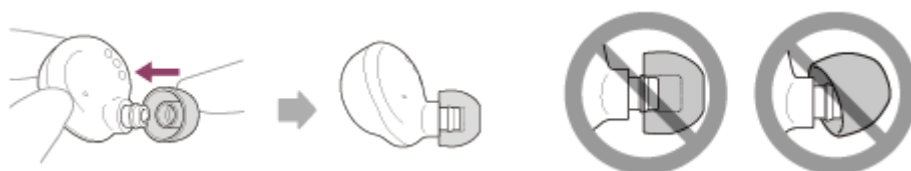
LLサイズ : 5本線

1 イヤークピースを外す。



イヤークピースの端をつまんで引っ張らないでください。

2 イヤークピースを取り付ける。



イヤークピースを奥までしっかり押し込んでください。イヤークピースを斜めに取り付けしないでください。

取扱説明動画について

イヤークピースを交換する手順やヘッドセットを耳に装着する手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0031/ja/>

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

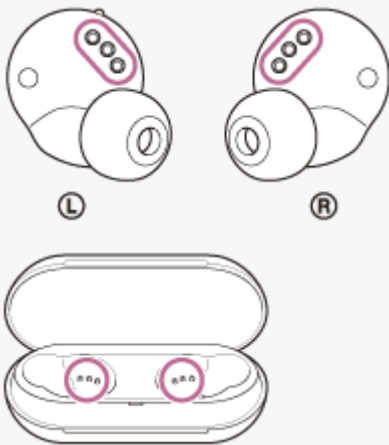
使い終わったら

ヘッドセットを使い終わったら、必ず充電ケースにセットしてください。
充電ケースのふたを閉めてください。



ご注意

- ヘッドセットの充電端子に汗や水が付着したままにしておくと、充電ができなくなる原因となります。ご使用後は、すみやかに汗や水を拭き取ってください。また、ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。



ヘッドセットに水がかかった場合は

- ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
- イヤープースを取りはずして音導管と通気孔を下に向け、2、3回振って水滴を取り除いてください。



- マイク穴を下に向け、乾いた布などに5回程度軽くたたきように当てて内部にたまった水を出してください。



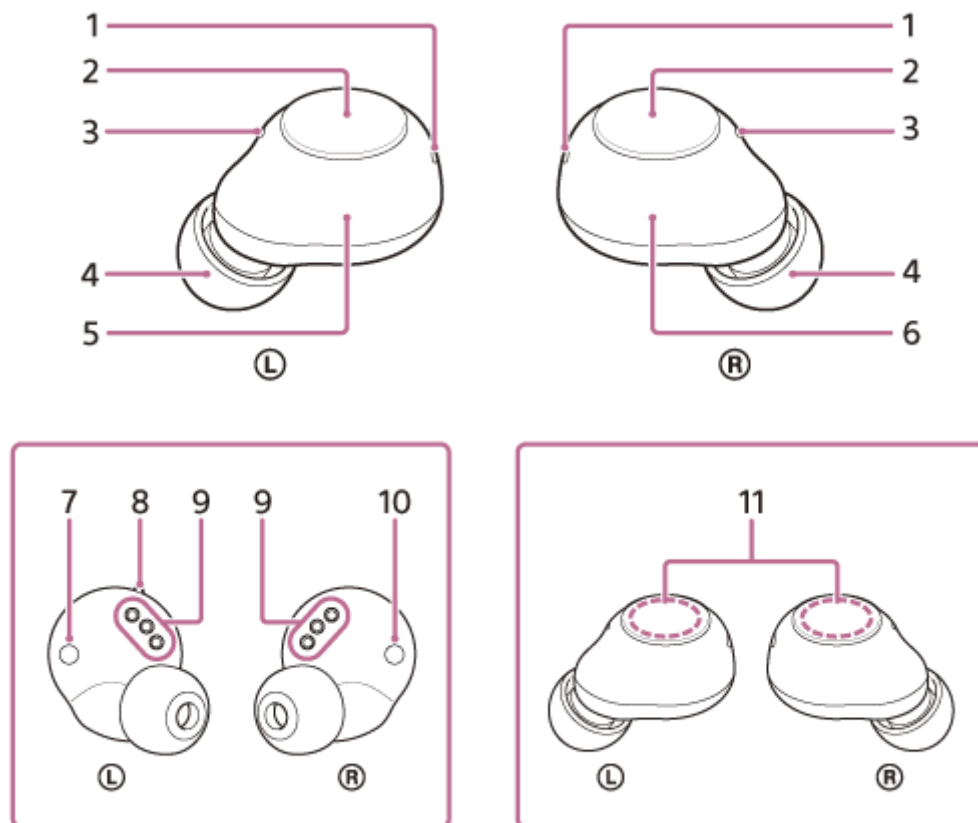
4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

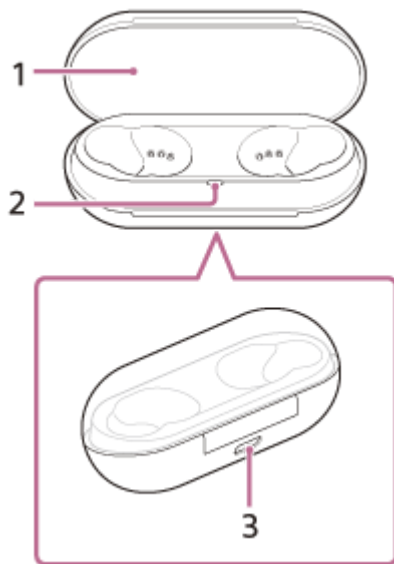
各部の名前

ヘッドセット



1. ランプ (青/オレンジ) (左、右)
充電中はオレンジ色に点灯します。
ヘッドセットの電源状態と通信状態を青色とオレンジ色で表示します。
2. ボタン (左、右)
押してヘッドセットを操作します。
3. マイク (左、右)
通話時の声を收音します。
4. イヤーピース (左、右)
5. L (左) 側ヘッドセット
6. R (右) 側ヘッドセット
7. Ⓛ (左) マーク
8. 凸点 (突起)
L側のヘッドセットには凸点 (突起) がついています。
9. 充電端子 (左、右)
10. Ⓡ (右) マーク
11. 内蔵アンテナ (左、右)
Bluetoothアンテナが左右それぞれのヘッドセットに内蔵されています。

充電ケース



1. ふた
2. ランプ（オレンジ）
充電の状態を表示します。
3. USB Type-C端子
付属のUSB Type-Cケーブルで、充電ケースをパソコンにつなぐか、別売のUSB ACアダプターを使って電源コンセントにつないで、ヘッドセットと充電ケースを同時に充電します。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

ランプ表示

ヘッドセット/充電ケースの動作状態をランプで確認できます。

● : 青色点灯 / ● : オレンジ色点灯 / - : 消灯

電源の状態

● ヘッドセットのランプ

– ヘッドセットを充電ケースから取り出して電源が入ったとき

● - ● (2回青色点滅)

– “Sony | Headphones Connect”アプリからヘッドセットの電源を切ったとき/Bluetooth接続が切断され、15分後に自動的にヘッドセットの電源が切れるとき/ヘッドセットの充電式電池の残量がなくなり、ヘッドセットの電源が切れるとき

● - - - (約2秒間青色点灯)

充電式電池の残量表示

● ヘッドセットのランプ

– ヘッドセットの充電式電池の残量が20%以下になったとき

● - ● - ● (約15秒間遅いオレンジ色点滅を繰り返してから消灯する(充電してください))

● 充電ケースのランプ

– 充電ケースの充電式電池の残量が30%以下の状態で、ヘッドセットを充電ケースにセットしたり取り出したりしたとき

● - ● - ● (ヘッドセットを充電ケースにセットしたり取り出したりした後、約15秒間遅いオレンジ色点滅を繰り返してから消灯する(充電してください))

充電の状態

● ヘッドセットのランプ

– ヘッドセット充電中

● (オレンジ色点灯)

– ヘッドセットの充電開始時に満充電だったとき

● - - - (約1分間オレンジ色点灯後、消灯)

– 満充電になり充電が完了したとき

- - - - - (消灯)

– ヘッドセットの電池温度異常

● ● - - ● ● - - (2回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)

– ヘッドセットの充電時に異常があり、充電できていないとき

● - - ● - - (約0.5秒間隔で遅いオレンジ色点滅を繰り返す)

この場合は、使い方相談窓口へご相談ください。

● 充電ケースのランプ

– 充電ケース充電中

● (オレンジ色点灯)

– 充電ケースの充電開始時に満充電だったとき

● - - - (約1分間オレンジ色点灯後、消灯)

- 満充電になり充電が完了したとき
----- (消灯)
- 充電ケースの電池温度異常
● ● - - ● ● - - (2回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)
- 充電ケースの充電時に異常があり、充電できていないとき
●●●● - - ●●●● - - (約0.5秒間隔で遅いオレンジ色点滅を繰り返す)
この場合は、下記URLをご覧のうえ、充電してください。
<https://www.sony.jp/support/headphone/howto/wf-c500/#a1>
それでも充電できない場合は、使い方相談窓口へご相談ください。

Bluetooth接続状態

- ヘッドセットのランプ
 - 機器登録 (ペアリング) モード
● ● - - ● ● - - (2回ずつ青色点滅を繰り返す)
 - 未接続状態
● - - ● - - ● - - ● - - (約1秒間隔で青色点滅を繰り返す)
 - 接続完了
● ● ● ● ● ● ● ● (約5秒間速い青色点滅を繰り返す)
 - 接続状態
● - - - - - ● - - - - - (約5秒間隔で青色点滅を繰り返す)
 - 着信中
● ● ● ● ● ● ● ● (速い青色点滅を繰り返す)

未接続状態や接続状態の表示は、一定の時間が経過すると自動的に消灯します。なにか操作を行うと、もう一度、一定時間点滅します。また、充電式電池の残量が少なくなると、オレンジ色点滅に変わります。

その他

- ヘッドセットのランプ
 - ソフトウェアアップデート中
●●●● - - ●●●● - - ●●●● - - (遅い青色点滅を繰り返す)
 - 初期化完了
● ● ● ● (4回青色点滅)
詳しくは、「[初期化する](#)」をご覧ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

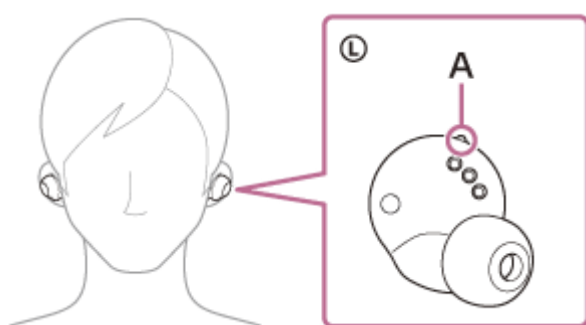
ヘッドセットを装着する

取扱説明動画について

イヤークラスを交換する手順やヘッドセットを耳に装着する手順は、動画でご覧いただけます。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0031/ja/>

1 ヘッドセットを耳に装着する。

- Ⓛ (左) マーク表示のあるほうを左耳に、Ⓜ (右) マーク表示のあるほうを右耳に装着します。L側には凸点(突起)がついています。



A : 凸点 (突起)

2 ヘッドセットが耳にフィットするように調整する。

ヘッドセットを回転させながら、イヤークラスが最も耳穴の奥に入るようにしてください。



正しい音質、通話品質などを発揮するために

イヤークラスのサイズが耳の穴の大きさに合っていなかったり、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。

その場合は、以下をお試しください。

- より密閉感が高いと感じられるイヤークラスに交換してください。交換するときは大きめのイヤークラスからお試しください。左右のイヤークラスのサイズが異なる場合もあります。
- 手順 2 を参照して、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤークラスがより耳の奥に入るよう装着してください。

ヒント

- 片側のヘッドセットだけを耳に装着して音楽を再生したり通話したりすることもできます。

関連項目

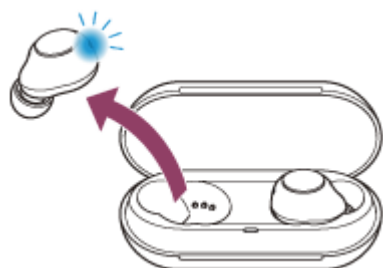
- [イヤープースを交換する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

片側のヘッドセットだけを使う

充電ケースから片側だけを取り出して使うことができます。
この場合、取り出した側のヘッドセットだけに電源が入ります。



もう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと

自動的に左右のヘッドセットが接続され、両側から音楽や通話の音声が聞こえます。

ヒント

- 片耳で音楽を聞く際、R側だけを耳に装着している場合は、R側のボタンで音楽再生の操作ができます。このとき、音量は接続機器側で調節してください。
L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で音楽再生の操作をしてください。このとき、音量はL側のボタンで調節できます。
- 音楽などのステレオ音声を片側だけで聞く場合、左右のチャンネルを合成した音声が聞こえます。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも通話ができます。着信したら、使用している側のヘッドセットを操作して電話を受けます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと、両耳で通話できます。

ご注意

- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、ヘッドセットの充電式電池の残量は、L側とR側で異なる場合があります。

関連項目

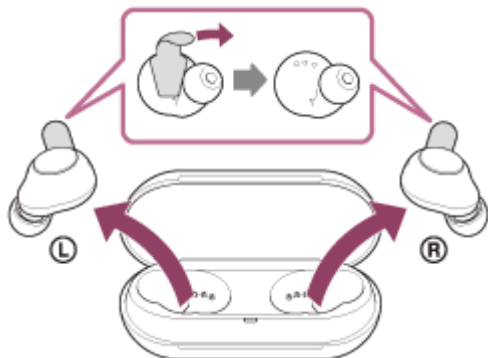
- [音楽再生時にできること \(Bluetooth接続\)](#)
- [通話時にできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

充電する

ヘッドセットと充電ケースは充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。付属のUSB Type-Cケーブルを使って充電してからお使いください。

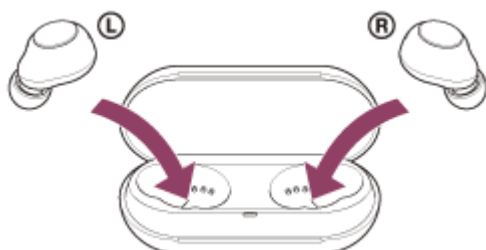
1 ヘッドセットを充電ケースから取り出し、絶縁シートをはがす。



はがした絶縁シートは処分してください。

2 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。

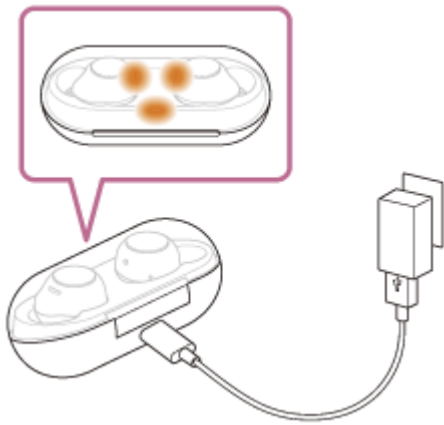


ヘッドセットを充電ケースにセットして、ヘッドセットのランプ（オレンジ）が点灯したら、充電ケースのふたを閉めてください。

ヘッドセットの充電が完了すると、ヘッドセットのランプ（オレンジ）が消灯します。

3 充電ケースを電源コンセントにつなぐ。

付属のUSB Type-Cケーブルと別売のUSB ACアダプター（推奨：AC-UD20）を使用します。



ヘッドセットと充電ケースの充電を開始します。ヘッドセットと充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯します。充電が完了すると、ヘッドセットと充電ケースのランプ（オレンジ）が消灯します。USB Type-Cケーブルを外してください。

充電時間について

ヘッドセットと充電ケースの満充電に要する時間は、約3時間（*）です。

* 充電式電池の残量がない状態から、満充電するのにかかる時間です。充電時間は使用条件により変わる場合があります。

外出先でヘッドセットを充電する

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておくで、外出先などで電源がない場合もヘッドセットを充電できます。

ヘッドセットL側/R側の満充電に要する時間は、約2.5時間です。

USB充電の推奨環境

推奨のUSB ACアダプター

AC-UD20（別売）

市販のUSB ACアダプター

出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター

パソコン

USB端子が標準装備されたパソコン

- すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- 自作パソコンは動作保証対象外です。

ヒント

- 付属のUSB Type-Cケーブルを使って充電ケースを起動中のパソコンに接続しても充電できます。
- 充電ケースからヘッドセットを取り出すと、ヘッドセットの充電式電池の残量を示す音声ガイダンスがL側とR側それぞれのヘッドセットから流れます。なお、音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意

- お買い上げ後に絶縁シートをはがしたら、必ずヘッドセットを充電ケースにセットして、充電してからお使いください。
- 必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用してください。充電できない場合があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側のバッテリー消費の速さが異なる場合があります。そのため、L側とR側のバッテリー充電時間が異なる場合がありますが、異常ではありません。
- パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電しなおしてください。

- ヘッドセットを充電ケースにセットしたとき、充電ケースのランプ（オレンジ）がゆっくり点滅する場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なくなっています。充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしても、ヘッドセットのランプ（オレンジ）が点灯／点滅しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。充電ケースを充電してください。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。充電と放電を何度か繰り返すと、十分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- ヘッドセットや充電ケースの充電式電池に問題がある場合、充電中に異常を検知するとヘッドセットのランプ（オレンジ）や充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅します。
周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。
それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ヘッドセットを長期間お使いにならなかった後に充電を行った場合、充電ケースのランプ（オレンジ）がすぐに点灯しない場合があります。ランプ（オレンジ）が点灯するまでしばらくお待ちください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。ソニーの修理相談窓口にご相談ください。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- 充電ケースをパソコンと接続するときは付属のUSB Type-Cケーブルのみを使い、必ず直接つないでください。USBハブなどを経由して接続すると、正しく充電されません。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [音声ガイドンスについて](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

使用可能時間

満充電時の使用可能時間は以下の通りです。

Bluetooth接続

連続音楽再生

コーデック	DSEE™	使用可能時間
AAC	AUTO	最大10時間
AAC	オフ	最大10時間
SBC	AUTO	最大10時間
SBC	オフ	最大10時間

- 充電10分間で、約60分間の音楽再生が可能です。
- 以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が上記より短くなります。
 - イコライザー
 - DSEE

イコライザーとDSEEを同時に設定すると、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

連続通話

最大5時間

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、接続しているコーデックの確認やDSEEの切り替えができます。

ご注意

- 各種機能の設定や使用条件により、上記と実際の時間が異なる場合があります。
- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側のバッテリー消費の速さが異なる場合がありますが、異常ではありません。

関連項目

- [対応コーデックについて](#)
- [DSEEについて](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

充電式電池の残量を確認する

ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は、以下の方法で確認できます。

充電ケースからヘッドセットを取り出したとき

充電ケースからヘッドセットを取り出すと、ヘッドセットの充電式電池の残量を示す音声ガイダンスがL側とR側それぞれのヘッドセットから流れます。

「バッテリー約XX%」（「XX」の数値は大まかな残量を示します。）

音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

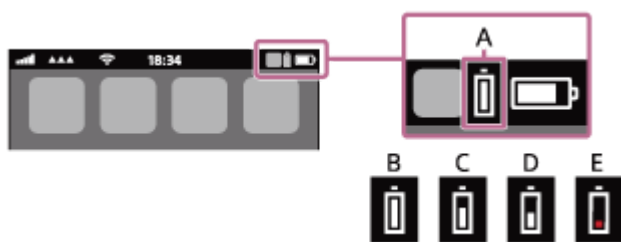
残量が少なくなると

警告音が鳴って音声ガイダンス「バッテリーが少なくなりました。充電してください」が流れたら、早めに充電してください。

残量が完全になくなると、警告音が鳴り、音声ガイダンス「ヘッドセットを充電してください、電源を切ります」が流れて、ヘッドセットの電源が自動的に切れます。

iPhone/iPod touchをお使いの場合

iPhone/iPod touchとHFPでBluetooth接続している間は、iPhone/iPod touchの画面にヘッドセットの充電式電池の残量を示すアイコンが表示されます。



A : ヘッドセットの充電式電池の残量

B : 100%～71%

C : 70%～51%

D : 50%～21%

E : 20%以下（要充電）

iOS 11以降の場合は、iPhone/iPod touchのウィジェットにもヘッドセットの充電式電池の残量が表示されます。詳しくは、iPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

Android™搭載スマートフォン（OS 8.1以降）をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFPでBluetooth接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] を選ぶと、接続済みのBluetooth機器表示のところに、ヘッドセットの充電式電池の残量が「100%」、「70%」、「50%」、「20%」と表示されます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

充電ケースの充電式電池の残量を確認する

- ヘッドセットを充電ケースにセットしたり、充電ケースからヘッドセットを取り出したりしたとき、充電ケースのランプ（オレンジ）が約15秒間点滅する場合は、充電ケースの充電式電池の残量は約30%～5%です。この場合、ヘッドセットを十分に充電することができません。

- ヘッドセットを充電ケースにセットしたり、充電ケースからヘッドセットを取り出したりしたとき、充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯しない場合や、点灯後すぐに消灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量は5%未満です。この場合、充電ケースでヘッドセットを充電することはできません。

ヒント

- ヘッドセットの充電式電池の残量は、使いかたによっては、L側とR側で異なる場合があります。両側のヘッドセットをお使いのときは、残量が少ない方の充電式電池の残量が表示されます。片側のヘッドセットだけをお使いの場合は、使用している側の充電式電池の残量が表示されます。
- ヘッドセットの充電式電池の残量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上でも確認できます。Android搭載スマートフォン、iPhone/iPod touchとも対応しています。

ご注意

- スマートフォンとHFPで接続されていないと、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- 充電ケースの充電式電池の残量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上では確認できません。充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅したら、充電してください。
- 長い間使わなかったときや、ソフトウェアアップデートの直後などは、充電式電池の残量が正しく表示されないことがあります。この場合は、充電と放電を何度か繰り返すと正しく表示されます。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [ランプ表示](#)

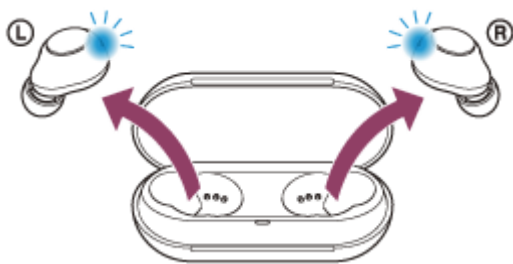
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

ヘッドセットの電源を入れる

充電ケースにセットされているとき

1 充電ケースからヘッドセットを取り出す。

自動的に電源が入り、ランプ（青）が点滅します。
片側だけを取り出すと、取り出したヘッドセットだけに電源が入ります。



音声ガイダンス「電源が入りました」が流れます。

充電ケースにセットされていないとき

ヘッドセットを初期化した直後は、ヘッドセットの電源が切れます。この場合は、両側のヘッドセットのボタンを約2秒間押したままにすると電源が入ります。ヘッドセットを充電ケースに一度セットしてから取り出しても電源が入ります。

電源が入ると

充電ケースから両側のヘッドセットを取り出すと、L側とR側のヘッドセットが接続されます。
お買い上げ後初めてお使いになるときやヘッドセットを初期化した直後は、電源を入れるとBluetooth機器登録（ペアリング）モードになります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

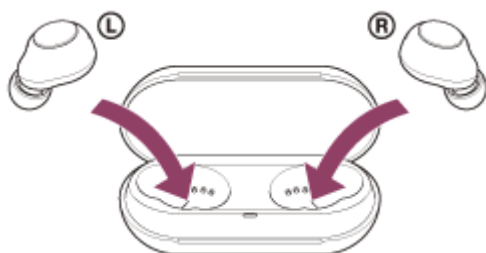
ヘッドセットの電源を切る

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻します。充電ケースに内蔵された磁石により、ヘッドセットは充電ケースの正しい位置に収まります。

ヘッドセットが充電ケースにセットされると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。

充電ケースの充電式電池に十分な残量がある場合は、ヘッドセットのランプ（オレンジ）が点灯してヘッドセットの充電が始まります。



ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリからヘッドセットの電源を切ることもできます。

ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットの充電が始まりません。充電ケースを充電してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

Bluetooth接続するには

Bluetooth機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。

機器登録（ペアリング）

Bluetooth機能を使うには、あらかじめ、接続する互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

ヘッドセットと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにヘッドセットとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン/iPhoneで“Sony | Headphones Connect”アプリを起動して、ヘッドセットとスマートフォンやiPhoneを接続できます。詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/



Sony Headphones Connect

ご注意

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

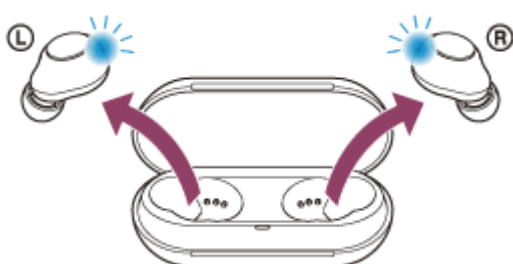
Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書を準備する。

1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。

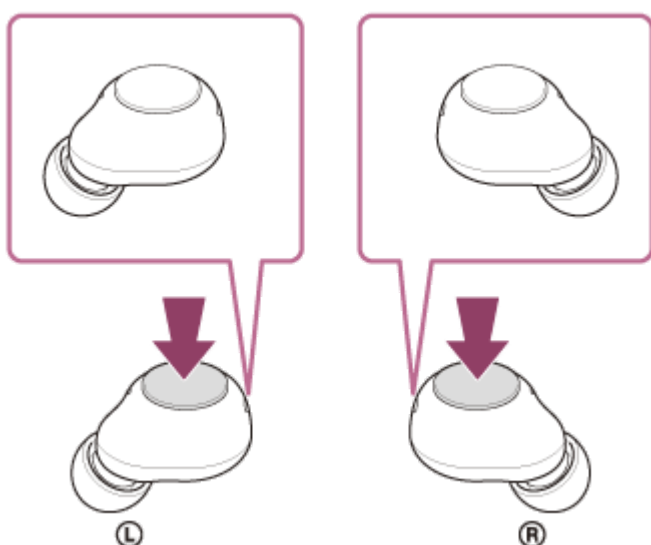


自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順③に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押し続けます。



両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、ペアリングモード」が同時に流れます。

3 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

4 Android搭載スマートフォンでヘッドセットを検索する。

1. [設定] から [機器接続] の [Bluetooth] を選ぶ。



2. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



5 [WF-C500] をタッチする。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとスマートフォンが接続された状態になります。

両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」をご覧ください。

Android搭載スマートフォンの画面に [WF-C500] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0028/ja/>

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ❶ から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

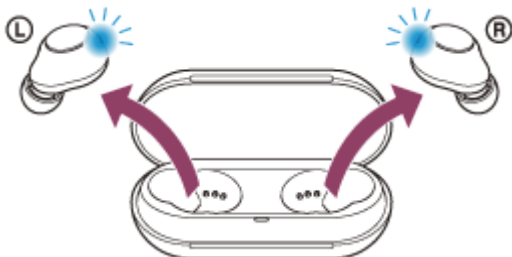
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング） 済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する

① Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

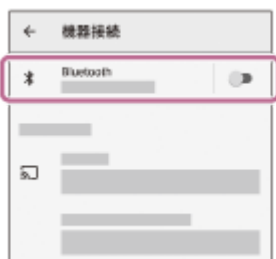
② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。
前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。
Android搭載スマートフォンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ③ に進んでください。

③ Android搭載スマートフォンにペアリング済みの機器を表示する。

1. [設定] の [機器接続] から [Bluetooth] を選ぶ。



2. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



④ [WF-C500] をタッチする。



充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetoothに接続しました」が流れます。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- スマートフォンと接続できなくなった場合は、スマートフォンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。スマートフォンの操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

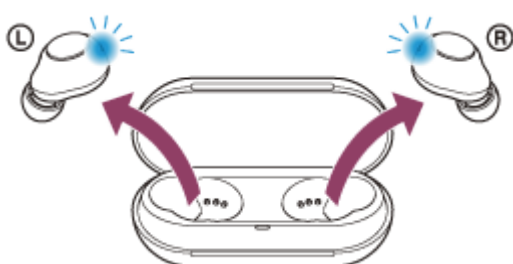
iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとiPhoneが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。

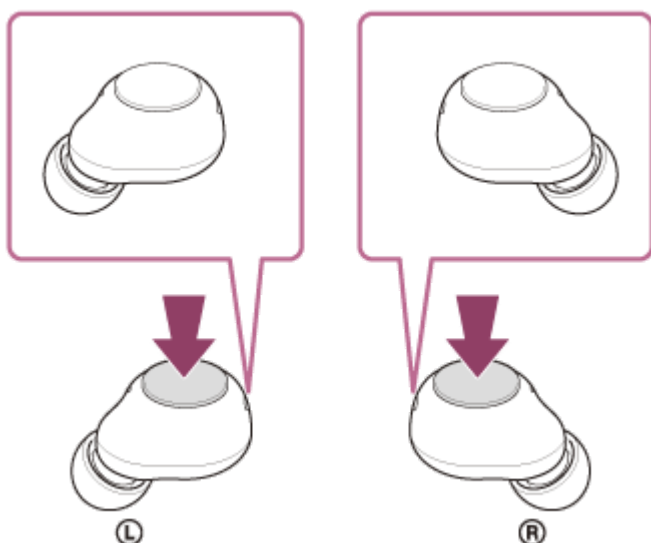


自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順③に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押し続けます。



両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、ペアリングモード」が同時に流れます。

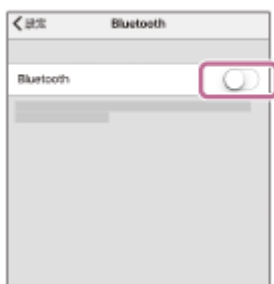
3 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

4 iPhoneでヘッドセットを検索する。

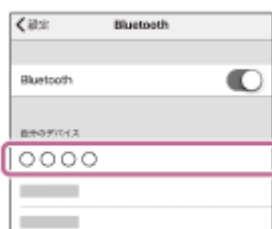
1. [設定] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



5 [WF-C500] をタッチする。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとiPhoneが接続された状態になります。

両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」をご覧ください。

iPhoneの画面に [WF-C500] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0028/ja/>

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ❶ から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

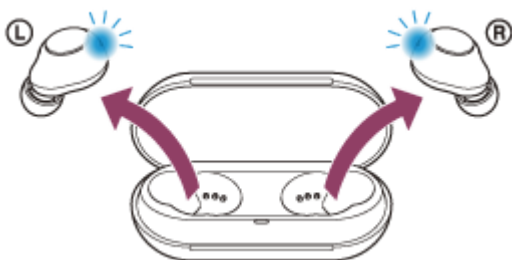
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング） 済みのiPhoneと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する

1 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

2 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。
前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetoothに接続しました」が流れます。
iPhoneで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 3 に進んでください。

3 iPhoneにペアリング済みの機器を表示する。

1. [設定] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



4 [WF-C500] をタッチする。



充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

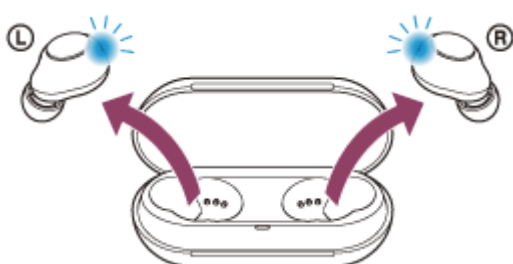
ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。

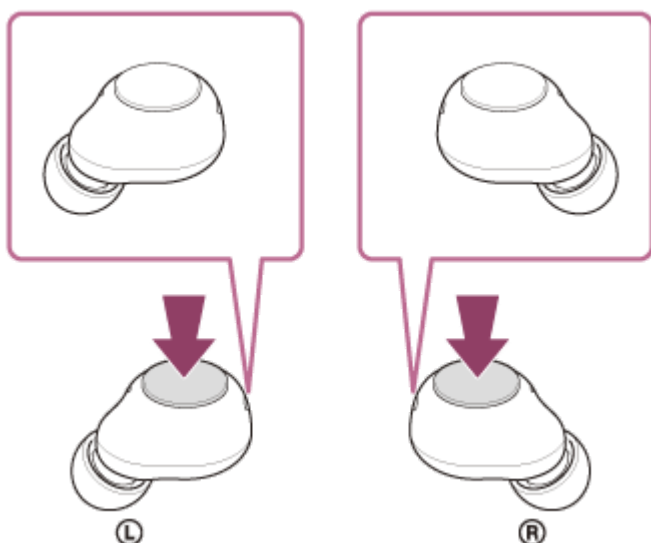


自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順③に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押し続けます。

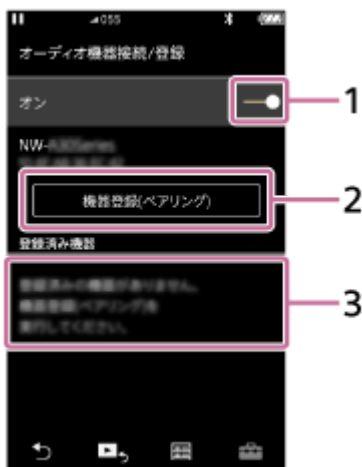


両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、ペアリングモード」が同時に流れます。

3 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

4 ライブラリ画面から [ (オプション/設定)] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] の順に選ぶ。

5 (1) [オン] になっていることを確認し、(2) [機器登録 (ペアリング)] を選んでから、(3) [WF-C500] を選ぶ。



パスキー (*) を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。

両側のヘッドセットのランプ (青) が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録 \(ペアリング\) 済みのウォークマン®と接続する](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に [WF-C500] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ① から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)

- Bluetooth接続するには
- 機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する
- Bluetooth接続した機器の音楽を聞く
- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）
- 初期化する

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

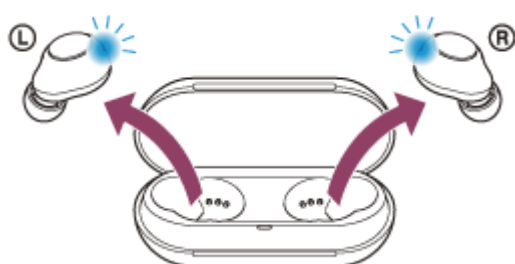
ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。

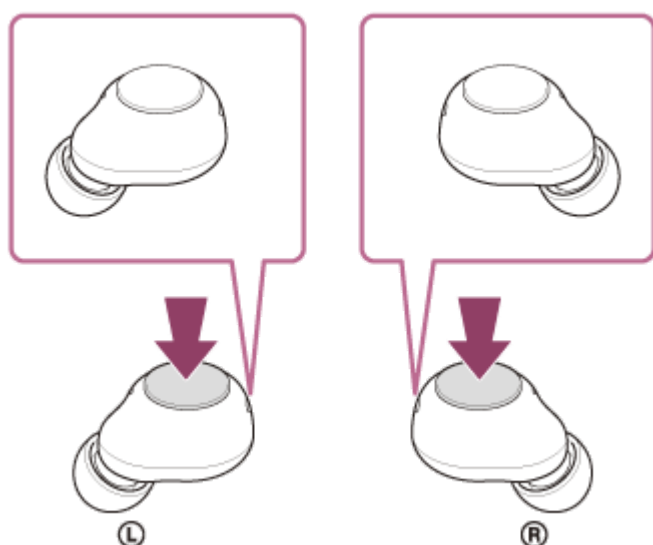


自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順③に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押したままにします。



両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、ペアリングモード」が同時に流れます。

3 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

4 ウォークマン®でヘッドセットを検索する。

1. [設定] - [接続済みの端末] - [新しいデバイスとペア設定する] を選ぶ。



5 [WF-C500] をタッチして、[ペア設定する] を選ぶ。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。

両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング） 済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に [WF-C500] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ① から操作を行ってください。
 - 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたときヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
- すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

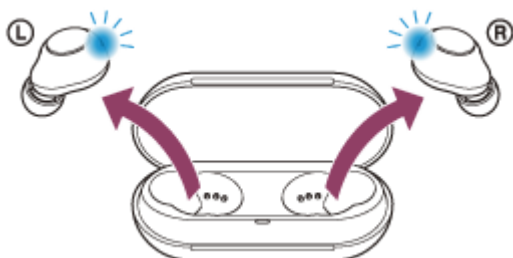
5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する

① ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

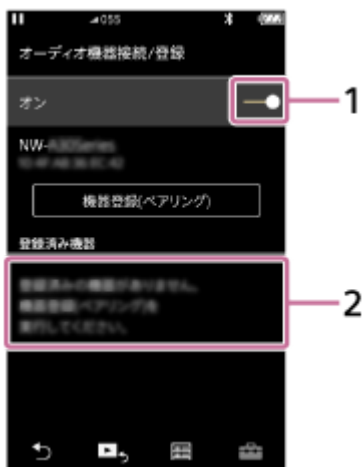
② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。
前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、接続しました」が流れます。
ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ③ に進んでください。

③ ライブラリ画面から [ (オプション/設定)] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] の順に選ぶ。

④ (1) [オン] になっていることを確認し、(2) [WF-C500] を選ぶ。



充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、接続しました」が流れます。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

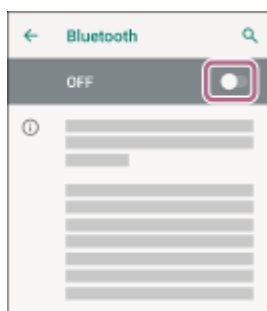
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）

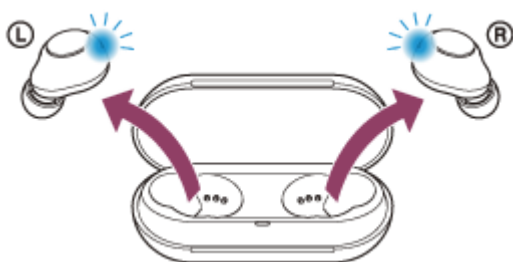
① ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

② ウォークマン®のBluetooth機能をオンにする。

1. [設定] - [接続済みの端末] - [接続の設定] - [Bluetooth] を選ぶ。
2. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



③ 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

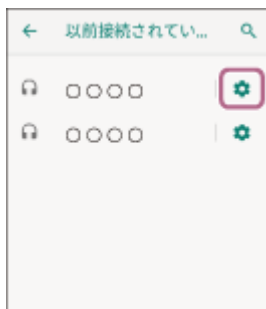
ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ④ に進んでください。

④ ウォークマン®にペアリング済みの機器を表示する。

1. [設定] - [接続済みの端末] - [以前接続されていたデバイス] を選ぶ。



⑤ [WF-C500] の横にある (設定) アイコンをタッチして [接続] を選ぶ。



充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、接続しました」が流れます。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）

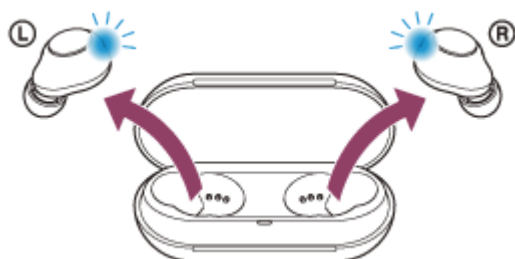
接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- お使いのOSのバージョンがWindows 10バージョン1803以降の場合、クイックペアリング機能を使ってかんたんにペアリングできます。クイックペアリング機能を使用する場合は、[スタート] ボタン - [設定] - [デバイス] - [Bluetoothとその他のデバイス] の順にクリックし、[クイック ペアリングを使用して接続するための通知を表示する] にチェックを入れてください。



1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



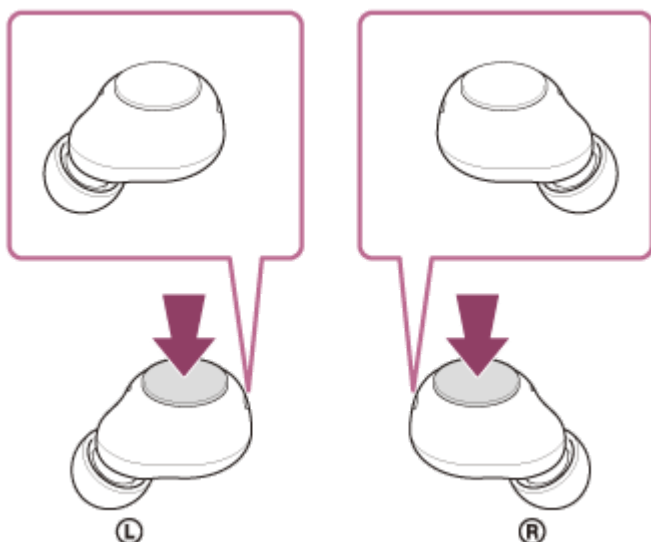
自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順

3 に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押し続けます。



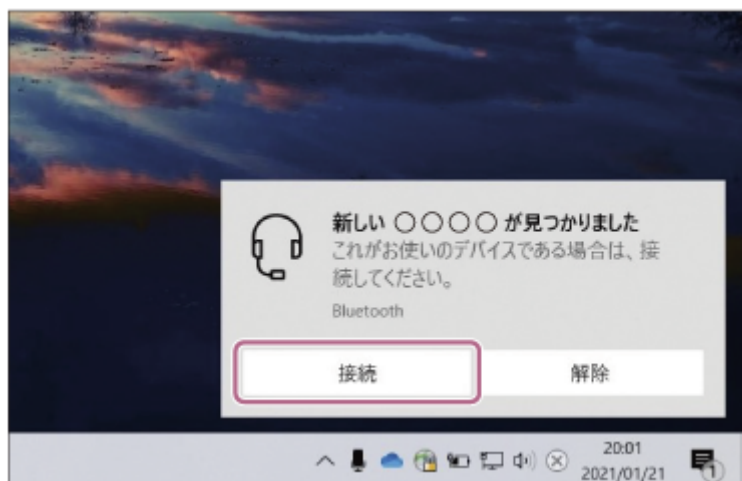
両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、ペアリングモード」が同時に流れます。

3 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

4 パソコンでヘッドセットをペアリングする。

クイックペアリング機能を使用して接続する場合

1. パソコンの画面にポップアップメニューが表示されるので、[接続] を選ぶ。



クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合

1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。

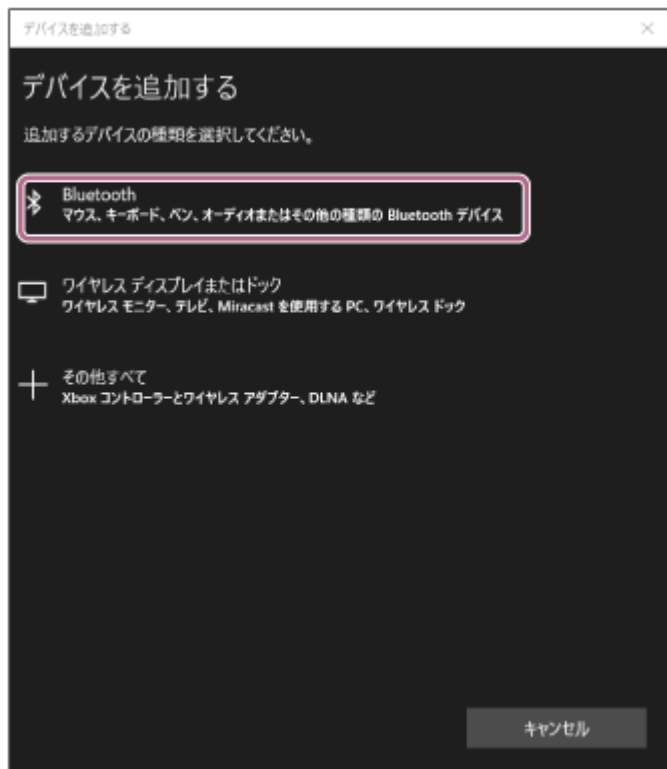
2. [デバイス] をクリックする。



3. [Bluetoothとその他のデバイス] タブ - [Bluetooth] スイッチの順にクリックしてBluetooth機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



4. [Bluetooth] をクリックする。



5. [WF-C500] をクリックする。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に【WF-C500】が表示されない場合は、もう一度手順 ④ の「クイックペアリング機能を使用せずに接続する場合」から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ① から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

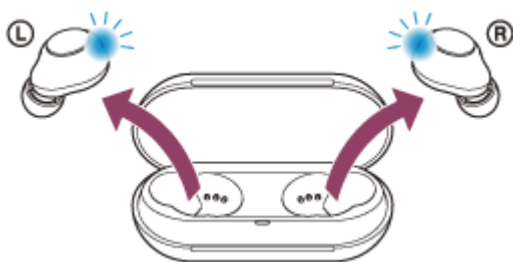
パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 8.1）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



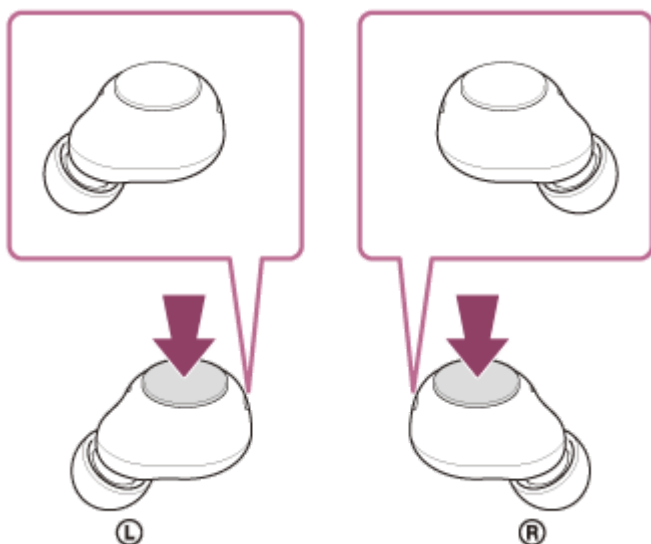
自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順

3 に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押したままにします。



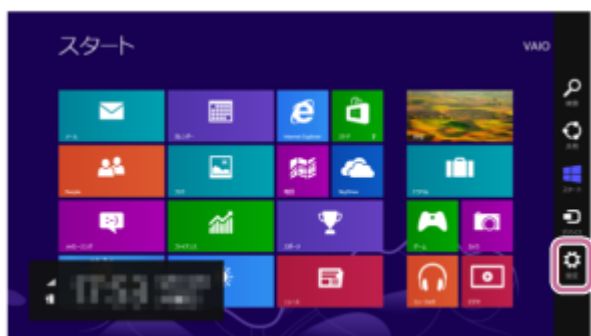
両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。

両側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、ペアリングモード」が同時に流れます。

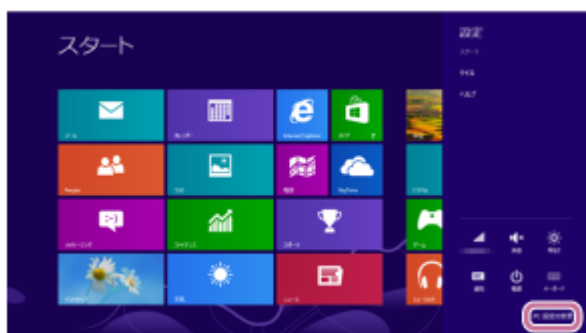
3 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

4 パソコンでヘッドセットをペアリングする。

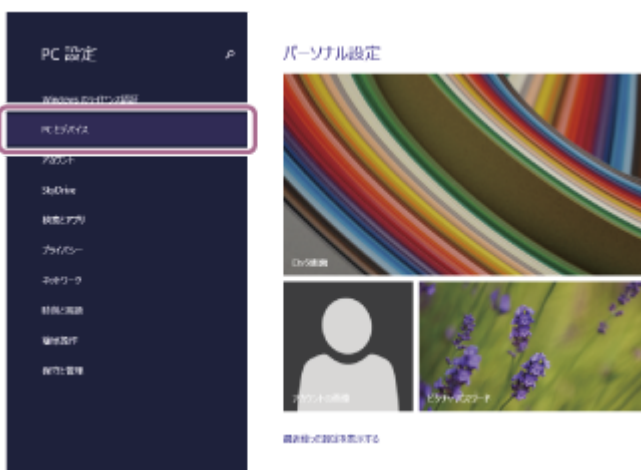
1. 画面の右上隅にマウスポインターを合わせて（タッチパネルの場合は画面の右端からスワイプして）、表示されたチャームから「設定」を選ぶ。



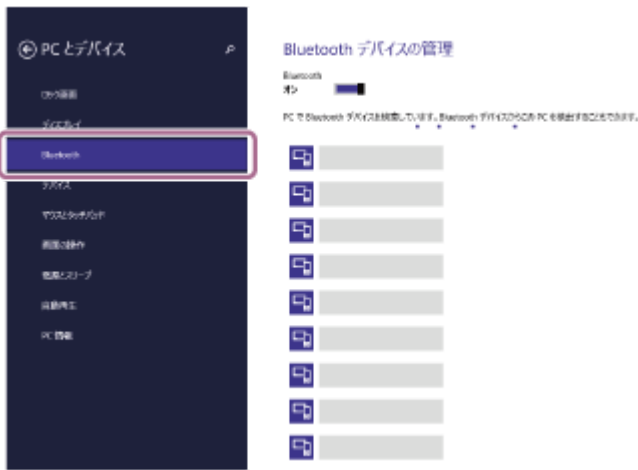
2. 「設定」チャームから「PC設定の変更」を選ぶ。



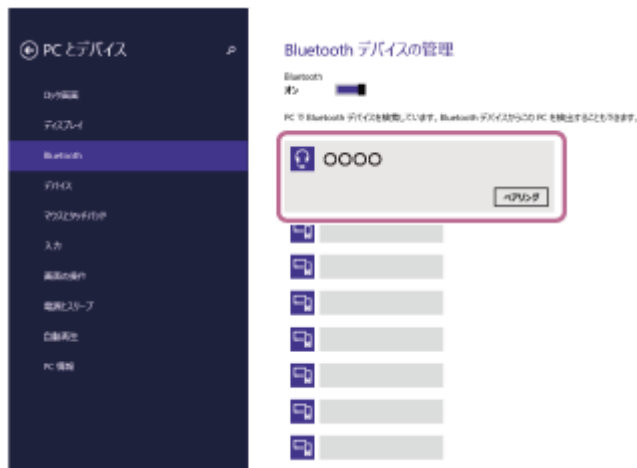
3. 「PC設定」画面から「PCとデバイス」を選ぶ。



4. 「Bluetooth」を選ぶ。



5. [WF-C500] を選び、[ペアリング] を選ぶ。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 8.1）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に [WF-C500] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ① から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき

- ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 8.1）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500


パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

対応OS

macOS（バージョン10.15以降）

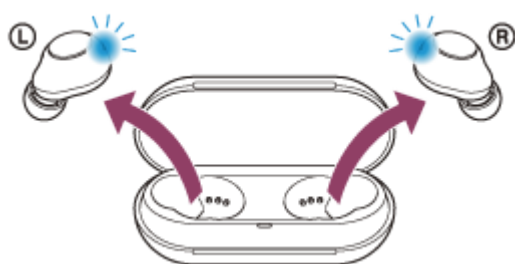
操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。

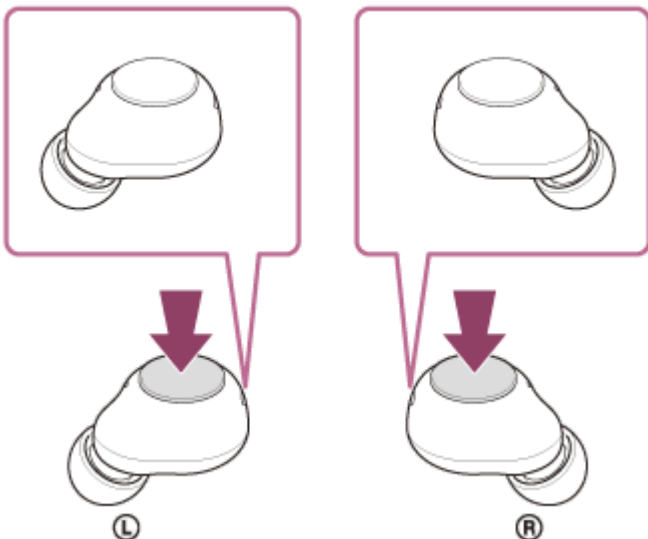


自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順③に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押ししたままにします。



両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、ペアリングモード」が同時に流れます。

3 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

4 パソコンでヘッドセットをペアリングする。

1. 画面下のDockで [ （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順に選ぶ。



2. [Bluetooth] 画面から [WF-C500] を選び、 [接続] をクリックする。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。
互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。
両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetoothに接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)」をご覧ください。パソコンの画面に「WF-C500」が表示されない場合は、もう一度手順 ④ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ① から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

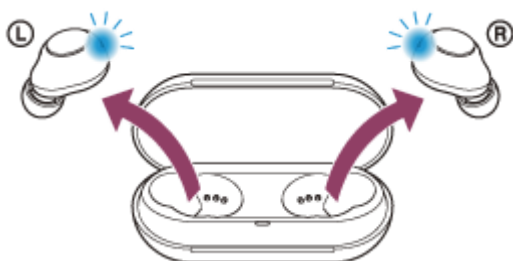
機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）

操作をはじめの前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

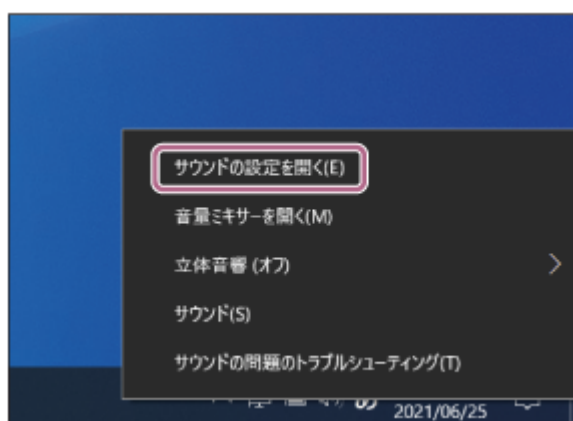
② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。
前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。
パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ③ に進んでください。

③ パソコンでヘッドセットを選ぶ。

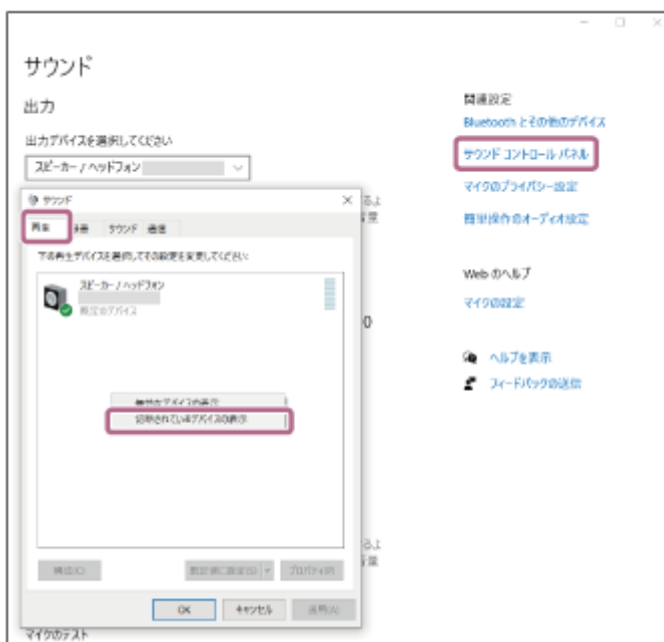
1. ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして [サウンドの設定を開く] を選ぶ。



2. [出カデバイスを選択してください] のプルダウンメニューから [ヘッドホン（WF-C500 Stereo）] を選ぶ。



プルダウンメニューに「ヘッドホン (WF-C500 Stereo)」が表示されていない場合は、「サウンドコントロールパネル」をクリック後、「サウンド」の「再生」タブ画面上で右クリックし、「切断されているデバイスの表示」にチェックを入れてください。



3. 表示されたメニューから「接続」を選ぶ。



接続が完了します。充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

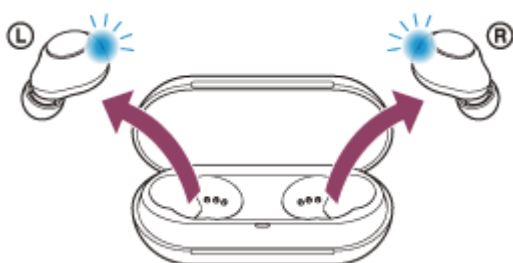
機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 8.1）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

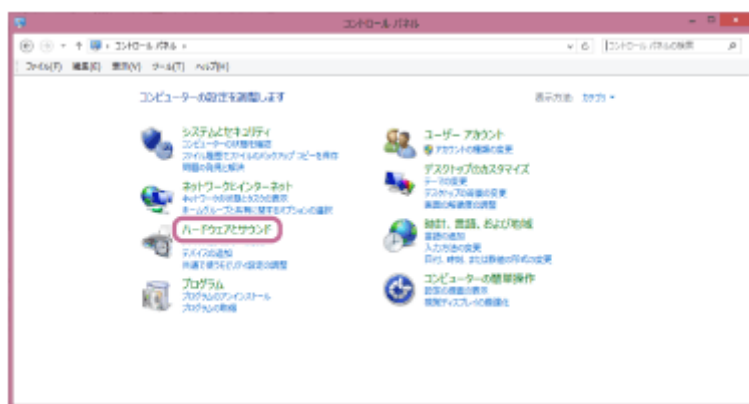
② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。
前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。
パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ③ に進んでください。

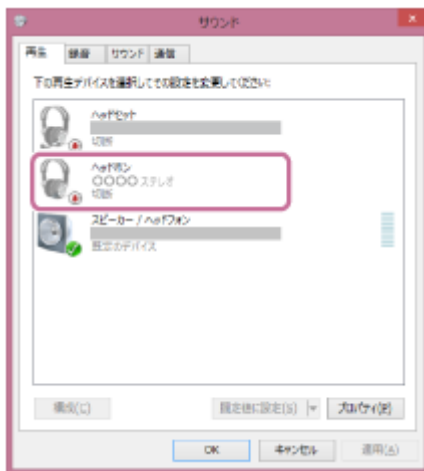
③ パソコンでヘッドセットを選ぶ。

1. スタート画面から、[デスクトップ] を選ぶ。
2. [スタート] ボタンを右クリックして、ポップアップメニューから [コントロールパネル] を選ぶ。
3. [ハードウェアとサウンド] - [サウンド] の順に選ぶ。

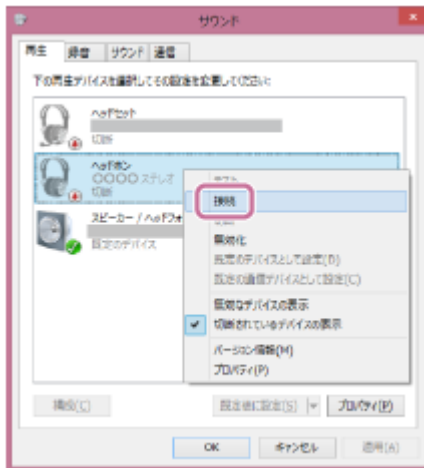




4. [WF-C500] を右クリックする。
 [サウンド] 画面に [WF-C500] が表示されていない場合は、[サウンド] 画面上で右クリックし、[切断されているデバイスの表示] にチェックを入れてください。



5. 表示されたメニューから [接続] を選ぶ。



接続が完了します。充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetoothで接続しました」が流れます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows 8.1）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)


ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）

対応OS

macOS（バージョン10.15以降）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

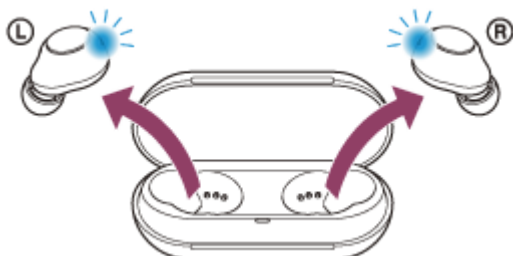
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態



① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「Bluetooth、接続しました」が流れます。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ③ に進んでください。

③ パソコンでヘッドセットを選ぶ。

1. 画面下のDockで （システム環境設定） - [Bluetooth] の順に選ぶ。



2. [Bluetooth] 画面で、パソコンのControlボタンを押しながら [WF-C500] をクリックし、ポップアップメニューから [接続] を選ぶ。



接続が完了します。充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

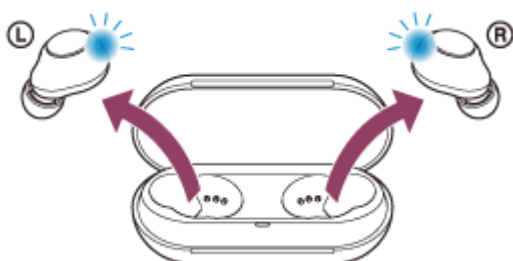
Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとBluetooth機器が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

1 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。

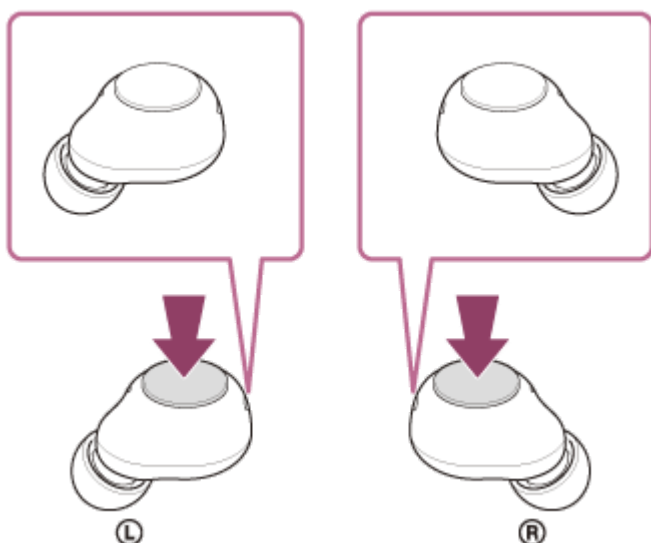


自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。

2 ヘッドセットをペアリングモードにする。

お買い上げ後に初めてペアリングするときや、ヘッドセットを初期化した後（ヘッドセットにペアリング情報がない場合）は、充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。この場合は、手順③に進んでください。

2台目以降のペアリングを行う場合（ヘッドセットに他のペアリング情報がある場合）は、左右のボタンを同時に約5秒間押したままにします。



両側のヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返すことを確認してください。
両側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、ペアリングモード」が同時に流れます。

3 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、ヘッドセットを検索する。

Bluetooth機器の画面の検出機器一覧に [WF-C500] と表示されます。
表示されない場合は、もう一度手順 ② から操作してください。

4 Bluetooth機器の画面に表示されている [WF-C500] を選び、互いの機器をペアリングする。

パスキー (*) を要求された場合は「0000」を入力してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 Bluetooth機器でBluetooth接続操作を行う。

ペアリングが完了すると自動的にヘッドセットと接続される機器もあります。

両側のヘッドセットのランプ（青）が約5秒間速く点滅します。

充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして、もう一度手順 ① から操作を行ってください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

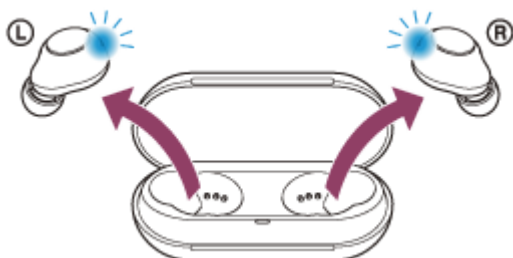
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する

1 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。ランプ（青）の点滅を確認してください。
前回接続した機器に自動的に接続したときは、充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。
Bluetooth機器で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 2 に進んでください。

2 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続する。

Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
充電ケースから先に取り出した側のヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、接続しました」が流れます。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入ただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- Bluetooth機器と接続できなくなった場合は、Bluetooth機器でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングしなおしてください。Bluetooth機器の操作については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

Bluetooth接続した機器の音楽を聞く

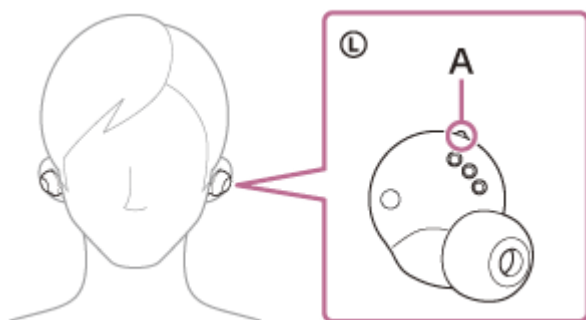
お使いのBluetooth機器が次のプロファイルに対応していれば、Bluetooth接続した機器の音楽をヘッドセットで聞いたり、ヘッドセットから機器を操作したりできます。

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
音量調節などの操作ができます。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。お使いのBluetooth機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

1 ヘッドセットを耳に装着する。

- ① (左) マーク表示のあるほうを左耳に、② (右) マーク表示のあるほうを右耳に装着します。L側には凸点(突起)がついています。



A : 凸点 (突起)

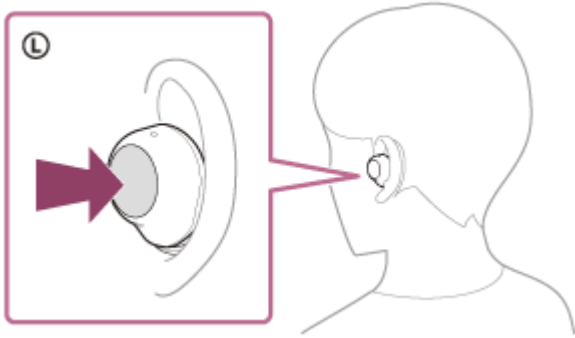
ヘッドセットを回転させながら、イヤープースが最も耳穴の奥に入るようにしてください。



2 ヘッドセットとBluetooth機器を接続する。

3 Bluetooth機器を再生して、適度な音量に調節する。

4 L側のボタンを押して、音量を調節する。



- 音量を上げる：再生中にL側のボタンを1回押すと音量が1ステップ上がります。
- 音量を下げる：再生中にL側のボタンを押したままにすると音量が連続して下がります。適度な音量になったらボタンを離します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

ヒント

- ヘッドセットはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のワンセグTVなどの音楽（または音声）を、ヘッドセットで聞くことができます。
- Bluetooth機器によっては、機器側で音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- 通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。音楽再生中に音量を変えても、通話時の音量は変わりません。
- 充電ケースから片側のヘッドセットだけを取り出して耳に装着し、片耳で音楽を聞くこともできます。R側だけを耳に装着している場合は、R側のボタンで音楽再生の操作ができます。このとき、音量は接続機器側で調節してください。L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で音楽再生の操作をしてください。このとき、音量はL側のボタンで調節できます。片側のヘッドセットで音楽を聞いているときにもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で音楽を聞くことができます。

ご注意

- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。

関連項目

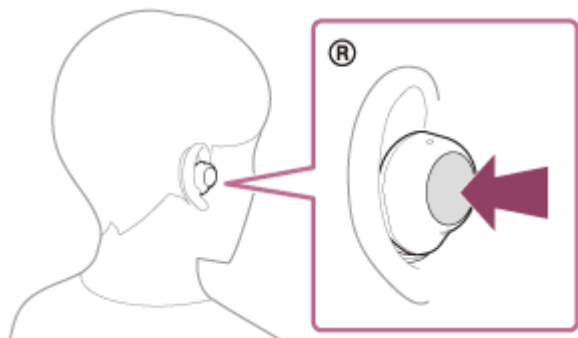
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音楽再生時にできること (Bluetooth接続)

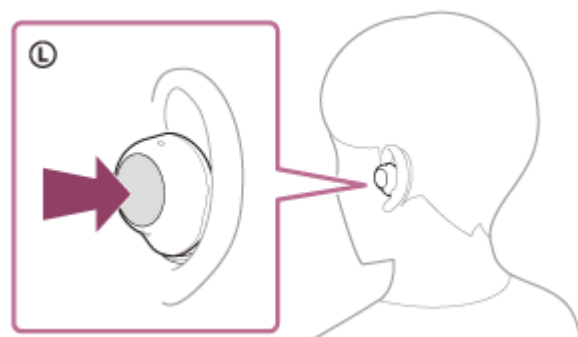
お使いのBluetooth機器が機器操作機能 (対応プロファイル: AVRCP) に対応していれば、以下のような操作が可能です。Bluetooth機器によって利用できる機能は異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

R側のボタンを使って、以下の操作ができます。



- 再生/一時停止: ボタンを短く1回押します。
- 次の曲の頭出し: ボタンをすばやく2回押します。
- 前 (または再生中) の曲の頭出し: ボタンをすばやく3回押します。

L側のボタンを使って、以下の操作ができます。



- 音量を上げる: 再生中にL側のボタンを1回押すと音量が1ステップ上がります。
- 音量を下げる: 再生中にL側のボタンを押したままにすると音量が連続して下がります。適度な音量になったらボタンを離します。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

ご注意

- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。
- 接続する機器、使用する音楽ソフトやアプリによって利用できる操作が異なります。上記の操作をしても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- iPhoneをお使いの場合は、R側のボタンを押したままにすると、Siriが起動する場合があります。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

L側かR側のどちらかのヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、切断しました」が流れます。

2 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

電源が切れます。

ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音質モードについて

Bluetooth再生時の音質モードを次の2通りから選べます。“Sony | Headphones Connect”アプリで設定を切り替えたり、音質モードを確認したりすることができます。

音質優先モード：再生音質を優先します。

接続優先モード：接続の途切れにくさを優先します（お買い上げ時の設定）。

- 再生音質を優先したいときは、音質優先モードに設定してください。
- 音切れしやすいなど接続が不安定なときは、接続優先モードに設定してください。

ご注意

- 音質や使用条件などにより、再生時間が短くなる場合があります。
- お使いの環境によっては、接続優先モードにしても音の途切れが改善されない場合もあります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

対応コーデックについて

コーデックとはBluetooth接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。ヘッドセットが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBCとAACの2種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、Bluetooth機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
Bluetooth機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

関連項目

- [音質モードについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

DSEEについて

DSEEは、圧縮された音源で失われがちな高音域をCD音質相当までヘッドセット内で補完します。ストリーミング再生やMP3、Bluetoothの伝送コーデックなどにより圧縮された音源を、自然で広がりのある音で再生します。

DSEEは“Sony | Headphones Connect”アプリを使用して設定し、Bluetooth接続時のみ有効です。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

電話を受ける

お使いのスマートフォン/携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン/携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン/携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン/携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

着信音について

着信すると、ヘッドセットから着信音が聞こえます。

ヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォン/携帯電話によって以下のいずれかとなります。

- ヘッドセットの着信音
- スマートフォン/携帯電話の着信音
- スマートフォン/携帯電話のBluetooth接続専用の着信音

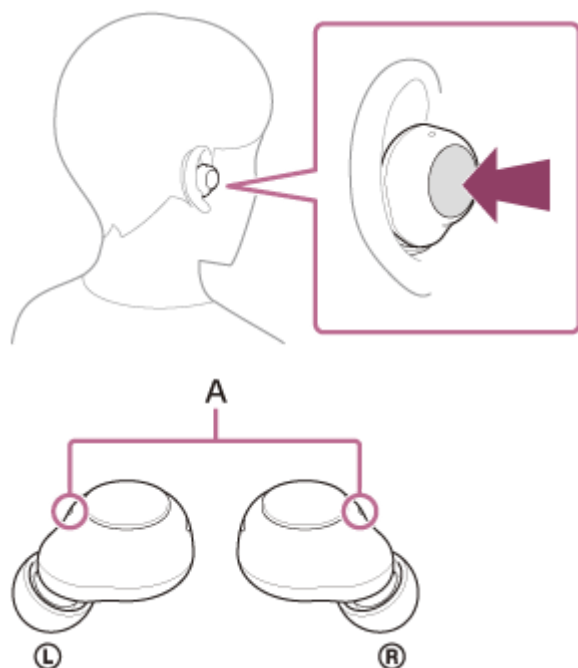
1 あらかじめヘッドセットとスマートフォン/携帯電話をBluetooth接続しておく。

2 着信したら、L側かR側のどちらかのボタンを押して電話を受ける。

ヘッドセットから音声聞こえます。

音楽再生中に着信すると、音楽が一時停止し、着信音が聞こえます。

ヘッドセットのマイクを通して会話できます。



A : マイク (左、右)

ヘッドセットから着信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話側の接続状況を確認してください。
- 再生中の音楽が自動的に一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。

3 スマートフォン／携帯電話を操作して、音量を調節する。

4 通話が終了したら、L側かR側のどちらかのボタンを押して電話を切る。

音楽再生中に着信した場合は、電話を切ると再生を再開します。

ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFP接続の場合、L側かR側のどちらかのボタンを約2秒間押ししたままにするか、スマートフォン／携帯電話を操作して、通話をヘッドセットに切り替えてください。
- 通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも通話ができます。着信したら、使用している側のヘッドセットを操作して電話を受けます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと、両耳で通話できます。

ご注意

- 一部のスマートフォン／携帯電話では、音楽再生中に着信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- 通話時にヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。
- 通話するときの音量はヘッドセットでは調節できません。接続機器側で調節してください。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [電話をかける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

電話をかける

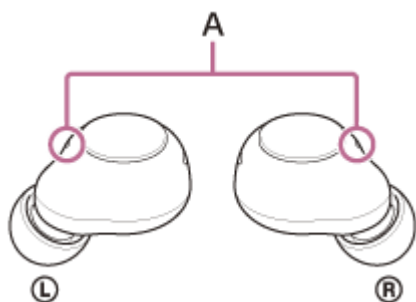
お使いのスマートフォン/携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン/携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン/携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン/携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

1 ヘッドセットとスマートフォン/携帯電話をBluetooth接続する。

2 お使いのスマートフォン/携帯電話を操作して発信する。

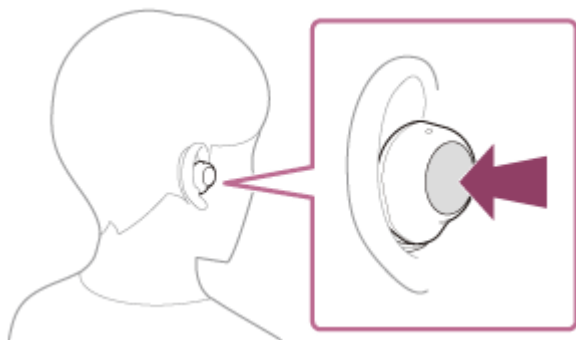
発信すると、ヘッドセットから発信音が聞こえます。
音楽再生中に発信すると、音楽が一時停止します。
ヘッドセットのマイクを通して会話できます。



A : マイク (左、右)

ヘッドセットから発信音が聞こえない場合は

スマートフォンや携帯電話を操作するか、L側かR側のどちらかのボタンを約2秒間押ししたままにして、ヘッドセットに音声を切り替えてください。



3 スマートフォン/携帯電話を操作して、音量を調節する。

4 通話が終了したら、L側かR側のどちらかのボタンを押して電話を切る。

音楽再生中に発信したときは、電話を切ると再生を再開します。

ヒント

- 通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合でも通話ができます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを充電ケースから取り出すと、両耳で通話できます。

ご注意

- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- 通話時にヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。
- 通話するときの音量はヘッドセットでは調節できません。接続機器側で調節してください。
- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

通話時にできること

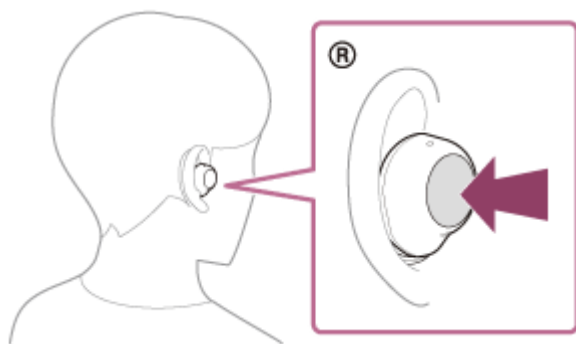
通話時にできることは、お使いのスマートフォン/携帯電話が対応しているプロファイルによって異なります。また、プロファイルが同じでも、スマートフォン/携帯電話によって利用できる機能が異なります。

お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。お使いのスマートフォン/携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

スマートフォン/携帯電話がHFP (Hands-free Profile) 対応のとき

待ち受け中/音楽再生中

- R側のボタンを約2秒間押したままにすると、スマートフォン/携帯電話のボイスダイヤル機能や、Android搭載スマートフォンのGoogle™アプリ、iPhoneのSiriを起動します。



発信中

L側/R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。

片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

- ボタンを1回押すと、発信を中断します。
- ボタンを約2秒間押したままにすると、通話機器をヘッドセット⇄スマートフォン/携帯電話で切り替えます。

着信中

L側/R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。

片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

- ボタンを1回押すと、電話を受けます。
- ボタンを約2秒間押したままにすると、着信を拒否します。

通話中

L側/R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。

片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

- ボタンを1回押すと、通話を終了します。
- ボタンを約2秒間押したままにすると、通話機器をヘッドセット⇄スマートフォン/携帯電話で切り替えます。

スマートフォン/携帯電話がHSP (Headset Profile) 対応のとき

L側/R側のどちらのヘッドセットでも以下の操作ができます。

片側だけを使用しているときは、使用している側のヘッドセットで操作してください。

発信中

- ボタンを1回押すと、発信を中断します。

着信中

- ボタンを1回押すと、電話を受けます。

通話中

- ボタンを1回押すと、通話を終了します。

ご注意

- 片側のヘッドセットだけをお使いの場合、もう片側のヘッドセットは必ず充電ケースにセットしてください。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、ヘッドセットからワイヤレスで通話することができます。

① ヘッドセットとパソコンをBluetooth接続する。

② パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。

③ ビデオ通話用アプリの設定(*)を確認する。

- パソコンでビデオ通話するときは、音楽再生の接続(A2DP)ではなく、通話の接続(HFP/HSP)を選びます。音楽再生の接続を選ぶと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話の接続[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)](**)を選択します。([ヘッドホン(WF-C500 Stereo)](**) は音楽再生の接続です。)
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、スピーカーの設定やマイクの設定で、通話の接続[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)](**)や音楽再生の接続[ヘッドホン(WF-C500 Stereo)](**)を選択できず、[WF-C500]のみ表示される場合があります。その場合は、[WF-C500]を選択してください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご参照ください。

* お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

** 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

ヒント

- ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話の接続[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)]を選択できない場合は、パソコンの設定から[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)]を選択し、接続してください。「[パソコンを機器登録\(ペアリング\)してから接続する\(Windows® 10\)](#)」、「[パソコンを機器登録\(ペアリング\)してから接続する\(Windows 8.1\)](#)」、「[パソコンを機器登録\(ペアリング\)してから接続する\(Mac\)](#)」をご参照ください。

関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録\(ペアリング\)してから接続する\(Windows® 10\)](#)
- [パソコンを機器登録\(ペアリング\)してから接続する\(Windows 8.1\)](#)
- [パソコンを機器登録\(ペアリング\)してから接続する\(Mac\)](#)
- [機器登録\(ペアリング\)済みのパソコンと接続する\(Windows 10\)](#)
- [機器登録\(ペアリング\)済みのパソコンと接続する\(Windows 8.1\)](#)
- [機器登録\(ペアリング\)済みのパソコンと接続する\(Mac\)](#)
- [Bluetooth接続を切断するには\(使い終わるには\)](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

L側かR側のどちらかのヘッドセットから音声ガイダンス「ブルートゥース、切断しました」が流れます。

2 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

電源が切れます。

ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音声アシスト機能 (Googleアプリ) を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でAndroid搭載スマートフォンを操作できます。

1 アシストと音声入力の選択をGoogleアプリに設定する。

Android搭載スマートフォンで [設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選び、[アシストアプリ] をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

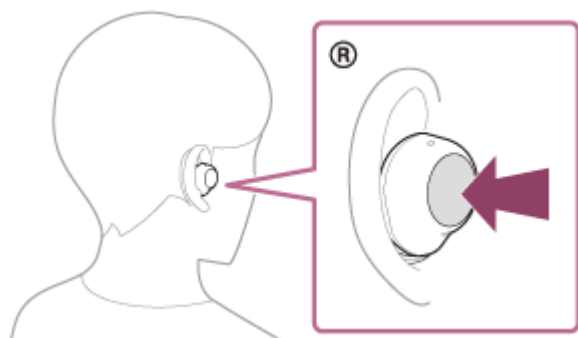
注：最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。

Googleアプリについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページまたはGoogle Playストアのウェブページをご覧ください。

Android搭載スマートフォンの仕様により、ヘッドセットからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

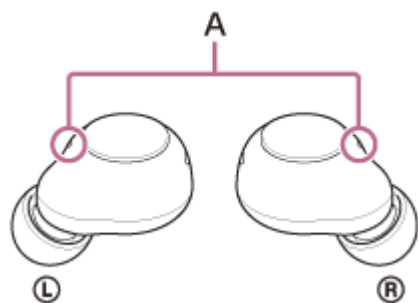
2 ヘッドセットを耳に装着し、Android搭載スマートフォンにBluetooth接続する。

3 Android搭載スマートフォンが待ち受け中や音楽再生中に、R側のボタンを約2秒間押したままにする。



Googleアプリが起動します。

4 ヘッドセットのマイクを通して、Googleアプリに頼みごとをする。



A : マイク (左、右)

Googleアプリと連携しているアプリなどについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリを起動した後、頼みごとをしないで一定時間たつと、音声入力が解除されます。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで“Ok Google”を有効にしても、“Ok Google”の音声でGoogleアプリを起動することはできません。
- 音声アシスト機能を使用する際に、ヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます（サイドトーン機能）。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりGoogleアプリが起動しない場合があります。
- 音声アシスト機能に対応していない機器と接続した場合、Googleアプリは動作しません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音声アシスト機能 (Siri) を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でiPhoneを操作できます。

1 Siriを有効にする。

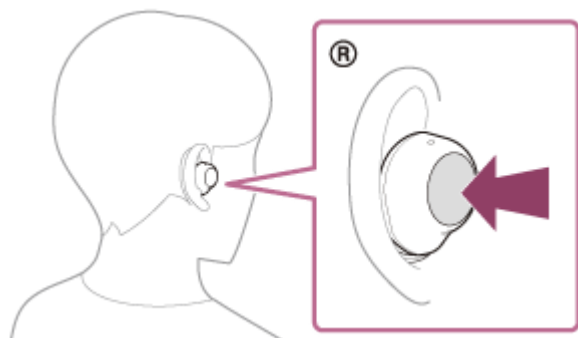
iPhoneで [設定] - [Siriと検索] の順に選び、[ホームボタンを押してSiriを使用] と [ロック中にSiriを許可] をオンにします。

上記の操作は一例です。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

注：Siriについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

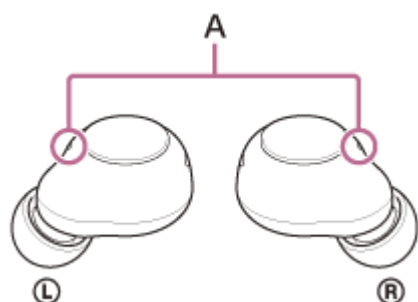
2 ヘッドセットを耳に装着し、iPhoneにBluetooth接続する。

3 iPhoneが待ち受け中や音楽再生中に、R側のボタンをSiriが起動するまで押したままにする。



Siriが起動します。

4 ヘッドセットのマイクを通して、Siriに頼みごとをする。



A : マイク (左、右)

Siriと連携しているアプリなどについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- iPhoneで“Hey Siri”を有効にしても、“Hey Siri”の音声でSiriを起動することはできません。
- 音声アシスト機能を使用する際に、ヘッドセットのマイクが作動して、ヘッドセットから自分の声が聞こえます (サイドトーン機能)。このとき、ヘッドセットから周囲の音やヘッドセットの操作音が聞こえますが故障ではありません。

- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりSiriが起動しない場合があります。

5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

“Sony | Headphones Connect”アプリでできること

“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとヘッドセットをBluetooth接続すると、以下のことができます。

- ヘッドセットのソフトウェアアップデート
- 音声ガイダンスの言語変更
- 音声ガイダンスのオン/オフ切り替え
- Bluetooth接続モード設定（音質モード）
- ヘッドセットの電源オフ
- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認
- Bluetooth接続コーデックの表示
- DSEE（高音域補完）の設定状態表示
- ヘッドセットの充電式電池の残量表示
- イコライザー/CLEAR BASS設定
- イコライザー設定のカスタム設定
- DSEE（高音域補完）設定
- 音楽の再生/一時停止、前（または再生中）の曲の頭出し/次の曲の頭出し
- 音楽再生時/通話時の音量調節
- かんたん機器登録（ペアリング）

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

ヒント

- オーディオ機器によって“Sony | Headphones Connect”アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)
- [音声ガイダンスについて](#)
- [音質モードについて](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [対応コーデックについて](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [DSEEについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500


“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする

- 1 Google PlayストアまたはApp Storeから“Sony | Headphones Connect”アプリをダウンロードしてスマートフォンにインストールする。

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/



Sony Headphones Connect 

- 2 インストールが終了したら“Sony | Headphones Connect”アプリを起動する。

関連項目

- “Sony | Headphones Connect”アプリでできること

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

“Sony | Headphones Connect”アプリからサポート情報を見る

“Sony | Headphones Connect”アプリから最新のサポート情報を見ることができます。

- 1 “Sony | Headphones Connect”アプリ画面から【ヘルプ】を選択する。
- 2 【Headphones Connect ヘルプ】画面が開き、サポート情報が表示される。
- 3 参照したい項目を選択する。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

お使いのヘッドセットに最新のソフトウェアがある場合、“Sony | Headphones Connect”アプリの画面上に通知が表示されます。画面の指示に従ってアップデートを行ってください。

最新のソフトウェアをインストールすることで、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決することがあります。

常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

ヘッドセットの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法について、詳しくはサポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

ご注意

- アップデートで使用しているモバイルデバイスに他のBluetooth機器が接続されている場合、アップデートが完了するまで、すべてのBluetooth機器の電源を切ってください。
モバイルデバイスにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- ヘッドセットのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
 - モバイルデバイスにある、“Sony | Headphones Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
 - ヘッドセットとモバイルデバイスを十分に充電する。
 - ヘッドセットとアップデートで使用するモバイルデバイスをできるだけ近づけてアップデートを行う。
 - 周辺の無線LAN機器やBluetooth機器などの近くでアップデートを行わない。
 - アップデートはスマートフォンの省電力モード（*）をオフにして行う。
お使いのスマートフォンのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。

* 名称はお使いのスマートフォンによって異なります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

使用上のご注意

Bluetooth通信について

- Bluetooth無線技術ではおよそ10 m程度までの距離で通信できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではヘッドセットおよびBluetooth機器の電源を切ってください。
 - 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- ヘッドセットを航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べてヘッドセット側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご利用の場合、映像と音声はずれる場合があります。
- ヘッドセットは、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
 - 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
 - 接続する機器が上記Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
 - ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。
- ヘッドセットはマルチポイント接続に対応していません。
マルチポイント機能に対応していると、ヘッドセットを音楽再生機器（A2DPプロファイル、ウォークマン®など）と通話機器（HFPまたはHSPプロファイル、スマートフォンなど）に同時に接続して、音楽を聞きながら電話の待ち受けや通話ができます。

温度上昇に関するご注意

- ヘッドセットや充電ケースの充電中、またはヘッドセットを長時間使用すると、ヘッドセットや充電ケースの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

静電気に関するご注意

- 空気が乾燥する時期にヘッドセットを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これはヘッドセットの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

装着に関するご注意

- 使用後は、ゆっくりと耳から取りはずしてください。
- ヘッドセットは密閉度を高めていますので、強く押された場合や急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛める危険があります。また、ヘッドセットを装着したときに、振動板から音が生じる場合がありますが、故障ではありません。
- ヘッドセットを長時間使用すると、耳にかゆみや炎症などの症状が出る場合があります。ヘッドセットの使用中に上記のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止し、医師、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 長時間使用する場合は、定期的にヘッドセットを耳から取り外すことをおすすめします。

その他のご注意

- ヘッドセットは精密機器のため落としたりぶついたりなどの強いショックを与えないでください。
- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、ご使用できない場合があります。
- ドライバーユニットに息を吹きかけないでください。
- ヘッドセットを使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により破損したり劣化するおそれがあります。
- イヤーピースが汚れたらヘッドセットからはずして、薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。はずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。
- 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。特に以下の場合にはご注意ください。
 - － 洗面所などでの使用
水のいった洗面台や容器の中に落とさないようご注意ください。
 - － 雨や雪、湿度の高い場所での使用

お手入れのしかた

- ヘッドセットの外装の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液でしめらせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためるので使わないでください。

ヘッドセットを医療機器の近くで使わない

- 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- ヘッドセット（付属品を含む）は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与えるおそれがあります。ヘッドセットをこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、ヘッドセットのご使用前に担当医師にご相談ください。

ヘッドセットと充電ケースを磁気カードに近づけない

- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

水濡れによる焼損や故障を防ぐために

ご使用後は必ずお手入れをしてください

充電ケースのUSB Type-C端子やヘッドセットの充電端子に水や汗などの液体やほこりなどの異物が付着した状態での充電は、火災・感電・発熱・発煙・発火によるやけどや大けがなどの人身事故の原因や、故障の原因となります。

下記のような状況を避け、ヘッドセットや充電ケースに水分や汚れが付かないよう注意してください。

万一水分や汚れが付いてしまった場合は、「[ヘッドセットや充電ケースが水に濡れてしまった場合は](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。

- キッチンでの水仕事や洗面所で手を洗った後、水に濡れた手をよく拭かず、ヘッドセットや充電ケースに触れる。



- 汗をかいた衣服の胸ポケットに入れる。



- 冷えたペットボトルと一緒にカバンの中に入れる。



- 飲食をしているときに、うっかり飲み物をこぼしてしまう。



5-030-793-01(2) Copyright 2021 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

ヘッドセットや充電ケースが水に濡れてしまった場合は

ヘッドセットの防滴性能について

- 充電ケースは、防水、防滴に対応しておりません。
- ヘッドセットは、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード)」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX4相当の防滴仕様となっています。水中での使用はできません。使いかたによっては内部に水が入り、火災や感電、故障の原因となるおそれがあります。以下の点を充分にご理解、ご確認のうえ、ご使用ください。
IPX4とは：あらゆる方向からの、飛沫に対して本体機能を保護するものです。
- ヘッドセットの音導管（音出口の筒部）、通気孔、マイク穴は非耐水エリアです。音導管、通気孔、マイク穴に水が入ったままになると、一時的に以下のような症状等が出ることがありますが、故障ではありません。
 - 音が聞こえづらくなる
 - 異常な音が出る
 - 通話音声聞こえづらくなる

ヘッドセットの防滴性能の対象となる液体

対象：	真水、水道水、汗
非対象：	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯、プールの水、海水など）

性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ヘッドセットと充電ケースを故障から守るために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- ヘッドセットの音出口、マイク部に向けて、水を強く当てないでください。
- 寒冷地などでは、凍結するおそれがあります。使用後は必ず水滴を拭き取るようにしてください。
- ヘッドセットを水の中に入れて、風呂場など、湿度の高いところで使用しないでください。
- ヘッドセットを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、性能劣化の原因となることがあります。
- ヘッドセットに水がかかった場合は、
 1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
 2. イヤーピースを取りはずして音導管と通気孔を下に向け、2、3回振って水滴を取り除いてください。

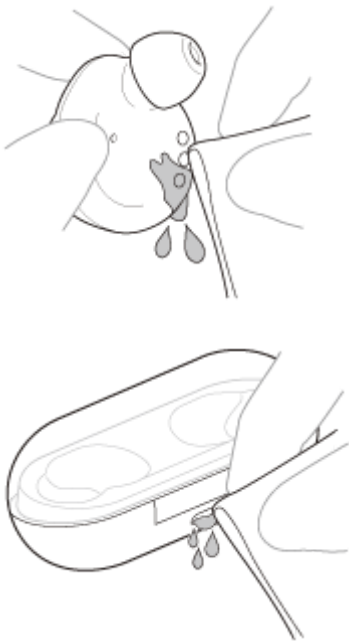


3. マイク穴を下に向け、乾いた布などに5回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

- ヘッドセットや充電ケースが汗などで濡れたまま充電すると、端子が腐食します。充電する前に乾いた柔らかい布で水分を完全に拭き取り、常温で放置して乾燥させてから充電してください。お手入れをしないで故障した場合の修理は無償保証の対象外となります。



- ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、乾いた柔らかい布で清掃してください。
- ズボンやシャツの胸ポケットに入れたまま洗濯をしないでください。



- ひび割れや変形が見られるときは、水のかかる場所でのご使用を控えていただくか、ソニーの修理相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

ライセンスについて

ライセンスに関する注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/sl/21/>

第三者が提供するサービスに関する免責事項

第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

商標について

- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- iPhone、iPod touch、macOS、MacおよびSiriは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- “DSEE”はソニー株式会社の商標です。

その他、本ヘルプガイドに記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

このヘルプガイド、および取扱説明書、使用上のご注意/主な仕様をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

ワイヤレスステレオヘッドセットの補修用部品を製造終了後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

電話・ファックスで問い合わせる

ヘッドセットについてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記の問い合わせ先をご利用ください。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- セット本体に関するご質問時：
 - 型名：WF-C500
 - 製造（シリアル）番号：充電ケースの底面に記載
 - ご相談内容：できるだけ詳しく
 - お買い上げ年月日
- 接続に関するご質問時：

質問の内容によっては、ヘッドセットに接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

サポートホームページで調べる

<https://www.sony.jp/support/headphone/>

接続対応機器情報、サポート情報、よくあるお問い合わせ（困ったときは）とその回答をご案内しています。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは」で調べる。
- ヘッドセットを充電ケースにセットする。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- 接続機器を再起動する。
お使いのパソコン・スマートフォンなどの接続機器を再起動することで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットする。
- ヘッドセットを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

なお、保証書とアフターサービスについては、「[保証書とアフターサービス](#)」をご参照ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [保証書とアフターサービス](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)
- [サポートホームページで調べる](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

電源が入らない

- 充電式電池が十分に充電されているか確認してください。
 - ヘッドセットを充電ケースにセットして充電しているときにはヘッドセットの電源を入れることができません。充電ケースからヘッドセットを取り出して、電源を入れてください。
 - 充電ケースを充電してください。
 - ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
 - ヘッドセットをリセットしてください。
 - ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。
-

関連項目

- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

充電できない

共通

- ヘッドセットが充電ケースに正しくセットされているか確認してください。
- ヘッドセットの左右を間違えずに正しく充電ケースにセットしてください。
- 必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用し、ケーブルが充電ケースにしっかり接続されているか確認してください。
- イヤーピースがヘッドセットに正しく装着されていないと、付属の充電ケースで充電されない場合があります。ヘッドセットを充電ケースにセットするときは、イヤーピースの装着状態をご確認ください。
- 他社製のイヤーピースを使用していると、付属の充電ケースにて充電されない場合があります。付属のイヤーピースを使用して充電してください。
- ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、充電できない可能性があります。乾いた柔らかい布で清掃してください。
- 周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

USB ACアダプターで充電する場合

- USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターを使用する場合、出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能なものをご使用ください。
- 付属のUSB Type-Cケーブルを使用し、USB ACアダプターに接続して充電した際に、充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅した場合は、周囲の温度を確認し、ケーブルを一度抜いてから、再度接続しなおしてください。

パソコンで充電する場合

- USB Type-Cケーブルがパソコンにしっかり接続されているか確認してください。
- パソコンの電源が入っているか確認してください。パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態に入っている場合は解除してください。
- 充電ケースとパソコンがUSBハブなどを經由せずに直接つながれているか確認してください。
- 接続しているパソコンのUSB端子に問題がある可能性があります。パソコンに別のUSB端子がある場合は、その端子に接続しなおしてください。
- パソコンのOSを最新の状態にしてください。

関連項目

- [充電する](#)
- [イヤーピースを交換する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

使用時間が短い、電池の持ちが悪い

- 以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が短くなります。
 - イコライザー
 - DSEE
 - Bluetooth再生時の音質モード：音質優先

イコライザーとDSEEを同時に設定すると、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側のバッテリー消費の速さが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- ヘッドセットの使用後は必ず充電ケースにセットしてください。ヘッドセットを取り出したままにしておくと、Bluetooth接続を切断して15分経過するまで電源が切れません。
- 通話時は、音楽再生時と比較して、電池の使用可能時間が短くなります。

関連項目

- [使用可能時間](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

充電時間が長い

- パソコンで充電する場合、充電ケースとパソコンがUSBハブなどを經由せずに直接つながれているか確認してください。また、パソコンを再起動し、USB接続をしないことで症状が改善する場合があります。
- 付属のUSB Type-Cケーブルを使用しているか確認してください。
- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側のバッテリー消費の速さが異なる場合があります。そのため、L側とR側のバッテリー充電時間が異なる場合がありますが、異常ではありません。
- 周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。
- 市販のUSB ACアダプターを使用する場合、出力電流0.5 A (500 mA) 以上が供給可能なものをご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音が出ない、片側から音が出ない

共通

- Bluetooth機器とヘッドセットをもう一度機器登録（ペアリング）してください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- お使いのスマートフォンやパソコンの再起動をしてください。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度ペアリングをしてください。

パソコンと接続している場合

- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBluetooth機器になっているか確認してください。

片側のみ音が出ない場合

- お使いのスマートフォンやパソコンのアプリ（HFP/HSPプロファイルを使用するもの）によっては、音声片側からのみ聞こえる場合があります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音が小さい

- イヤーピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていないか、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、音量が得られない可能性があります。
その場合は、以下をお試しください。
 - より密閉感が高いと感じられるイヤーピースに交換してください。交換するときは大きめのイヤーピースからお試しください。左右のイヤーピースのサイズが異なる場合もあります。
 - ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤーピースがより耳の奥に入るよう装着してください。
- 接続先の機器で音量を調節してください。
- 音楽再生時の音量はヘッドセットでも調節できます。
- 通話するときの音量はヘッドセットでは調節できません。接続機器側で調節してください。
- Bluetooth機器とヘッドセットをもう一度接続しなおしてください。
- ヘッドセットの音導管（音出口の筒部）、通気孔、マイク穴は非耐水エリアです。音導管、通気孔、マイク穴に水が入ったままになると、一時的に音が小さくなりますが、故障ではありません。「[使い終わったら](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

ご注意

- 接続機器によって、ヘッドセットと音量が連動するもの、連動しないものがあります。一度ヘッドセットの音量が下がってしまうと、連動しない機器の音量操作ではヘッドセットの音量が上げられません。
接続機器側で調節しても音が小さい場合は、“Sony | Headphones Connect”アプリ上で音量を調節してください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音質が悪い

- イヤーピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていないか、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。
その場合は、以下をお試しください。
 - より密閉感が高いと感じられるイヤーピースに交換してください。交換するときは大きめのイヤーピースからお試しください。左右のイヤーピースのサイズが異なる場合もあります。
 - ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤーピースがより耳の奥に入るよう装着してください。
- 再生機器の音量が大きすぎる場合は、音量を下げてください。
- ヘッドセットと送信側Bluetooth機器が、HFPやHSPでのBluetooth接続になっているときは、接続機器を操作してA2DPでのBluetooth接続に切り替えてください。
- ヘッドセットを前回接続していたBluetooth機器に接続する場合は、ヘッドセットの電源を入れたときHFP/HSPのみBluetooth接続される場合があります。接続機器を操作して、A2DPでBluetooth接続してください。
- ヘッドセットを使ってパソコンの音楽を聞く際、最初の数秒間のみ音質が悪い場合（例えばボーカルの声が聞こえにくい、など）があります。これはパソコンの仕様（通信開始時は通話優先で接続し、数秒後に音質優先に切り替わる）であり、ヘッドセットの故障ではありません。
もし数秒たっても音質が悪い場合は、パソコン側でA2DPでの接続操作をしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

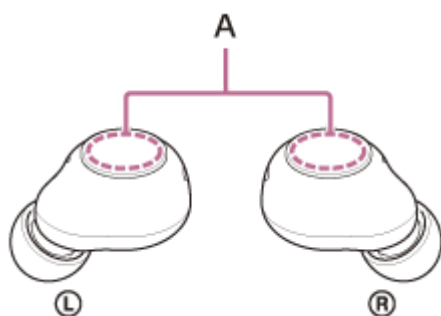
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [イヤーピースを交換する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音が途切れやすい

- ヘッドセットを接続優先モードに設定してください。詳しくは、「[音質モードについて](#)」をご覧ください。
- 送信機器のワイヤレス再生品質設定の変更により改善される場合があります。詳しくは送信機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続するBluetooth機器のアンテナ部と、左右のヘッドセットに内蔵されているアンテナ部分との間に障害物がある場合は、障害物を避けてください。左右のヘッドセットのアンテナは、下記の図で点線で示した位置に内蔵されています。



A : 内蔵アンテナの位置 (左、右)

- Bluetooth通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
 - ヘッドセットとBluetooth機器の間に人体がある場合
この場合は、ヘッドセットのアンテナと同じ方向にBluetooth機器を置くと、Bluetooth通信が改善されます。
 - ヘッドセットとBluetooth機器の間に金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
 - 駅構内や満員電車の中など他の無線通信オーディオ機器や人体が近くにある場合
- スマートフォンで音楽を聞いているときは、不要なアプリをシャットダウンしたり、スマートフォンを再起動すると改善される場合があります。パソコンで音楽を聞いているときは、不要なアプリやウィンドウを閉じて、パソコンを再起動してください。
- ヘッドセットとお使いのBluetooth機器をもう一度接続しなおしてください。
いったんヘッドセットを充電ケースにセットしてから、もう一度ヘッドセットを取り出し、Bluetooth機器と接続します。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [音質モードについて](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

音楽再生中にノイズが入る

- 歩行中や走行中にヘッドセットを使用したとき、振動が体を伝わって聞こえる場合がありますが、これは製品の性質上起こり得るもので、不具合ではありません。
- ヘッドセットの音導管（音出口の筒部）、通気孔、マイク穴は非耐水エリアです。音導管、通気孔、マイク穴に水が入ったままになると、一時的にピーという音（ハウリング）が出る場合があります。これは故障ではありません。「使い終わったら」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。
- 左右のヘッドセットのマイク部を手などで覆ったり、ヘッドセットを手で握ったりすると、ピーという音（ハウリング）が出たりすることがあります。これは不具合ではありません。このような場合は、左右のマイク部から手などを離してください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

機器登録（ペアリング）できない

- ヘッドセットとBluetooth機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- お買い上げ時やヘッドセットを初期化した後、修理返却後などに1台目をペアリングするときは充電ケースからヘッドセットを取り出すと自動的にペアリングモードになります。2台目以降の機器をペアリングする場合は、左右のボタンを同時に約5秒間押したままにしてペアリングモードに設定する必要があります。
- ヘッドセットを初期化した後や修理返却後に機器をペアリングしなおすすめ場合、接続する機器にヘッドセットのペアリング情報が残っているとペアリングできない場合があります（iPhoneなど）。その場合は接続する機器に登録されているヘッドセットのペアリング情報を削除してからペアリングをしてください。
- お使いのスマートフォンやパソコンなどの接続機器を一度再起動してから、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度ペアリングをしてください。

関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

Bluetooth接続ができない

- ヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
- Bluetooth機器の電源が入っていてBluetooth機能がオンになっていることを確認してください。
- ヘッドセットが前回接続していた別のBluetooth機器と自動的に接続されたときは、Bluetooth接続に失敗することがあります。その場合は、前回接続していたBluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断してください。
- Bluetooth機器がスリープ状態になっていないか確認してください。スリープ状態になっている場合は解除してください。
- Bluetooth接続が切断されていないか確認してください。切断されている場合は、もう一度Bluetooth接続を開始してください。
- Bluetooth機器側でヘッドセットの接続履歴情報を削除した場合、もう一度機器登録（ペアリング）が必要です。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度ペアリングをしてください。

関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

ヘッドセットを操作できない

- 充電ケースを充電してください。
 - ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
 - ヘッドセットをリセットしてください。
 - ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。
-

関連項目

- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

通話相手の声が聞こえない・声が小さい、通話相手に声が届かない・声が小さい

- 接続先の機器とヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
- 接続先の機器の音量が小さすぎるときは音量を上げてください。
- ビデオ通話用アプリを使用するとき、ビデオ通話用アプリの設定(*)を開き、スピーカー、もしくはマイクの設定が[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)](**)になっているかを確認してください。ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話の接続[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)]を選択できない場合は、パソコンの設定から[ヘッドセット(WF-C500 Hands-Free)]を選択し、接続してください。
 - * お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。
 - ** 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。
- イヤーピースのサイズが耳の穴の大きさに合っていないか、ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。
その場合は、以下をお試しください。
 - より密閉感が高いと感じられるイヤーピースに交換してください。交換するときは大きめのイヤーピースからお試しください。左右のイヤーピースのサイズが異なる場合もあります。
 - ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。また、イヤーピースがより耳の奥に入るよう装着してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。その後、ヘッドセットを取り出し、もう一度Bluetooth機器と接続してください。
- スマートフォンやパソコンなどのBluetooth機器を再起動して、もう一度ヘッドセットと接続してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録(ペアリング)をしてください。

関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [イヤーピースを交換する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

イヤークラスが破損した、紛失した

-
- イヤークラスを新しいものと交換するときは、別売のEP-EX11シリーズをお買い求めください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

耳が痛くなる

- より密閉感が高いと感じられるイヤークピースに交換してください。交換するときは大きめのイヤークピースからお試しください。左右のイヤークピースのサイズが異なる場合もあります。
- ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。
- ヘッドセットを長時間装着し続けると耳が痛くなる場合があります。適宜休憩をはさみながら使用してください。

関連項目

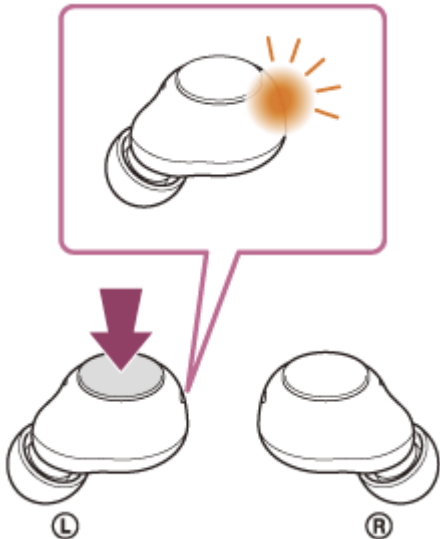
- [イヤークピースを交換する](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

リセットする

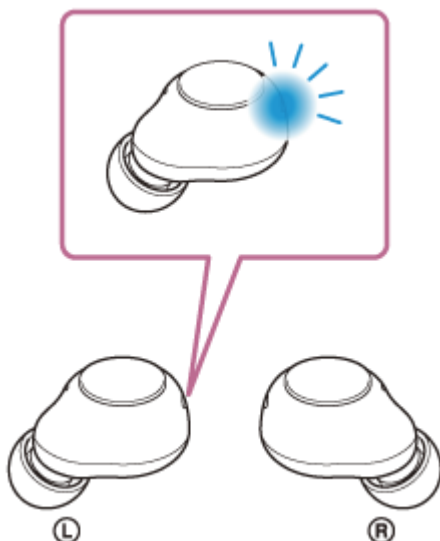
ヘッドセットの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合は、ヘッドセットをリセットしてください。リセットは片側ずつ行ってください。

1 L側のボタンを約20秒間押したままにする。



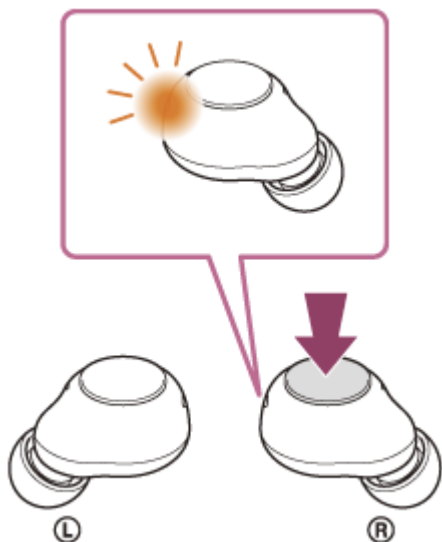
ボタンを押し始めてから約15秒後、L側のヘッドセットのランプ（オレンジ）が約5秒間ゆっくり点滅します。そのまま押し続けてください。

2 ランプが消灯したことを確認して指を離す。



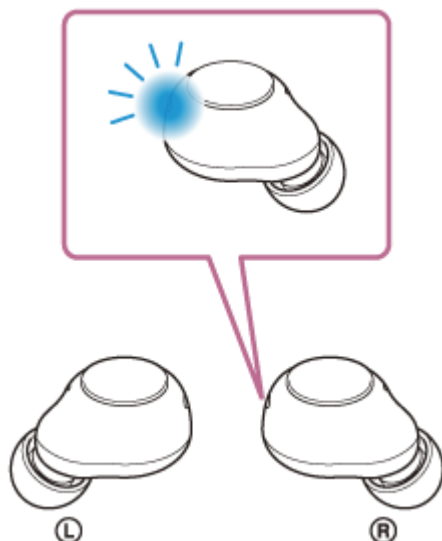
L側のヘッドセットがリセットされ、再起動します。
L側のヘッドセットのランプ（青）が2回点滅することを確認してください。

3 R側のボタンを約20秒間押したままにする。



ボタンを押し始めてから約15秒後、R側のヘッドセットのランプ（オレンジ）が約5秒間ゆっくり点滅します。そのまま押し続けてください。

4 ランプが消灯したことを確認して指を離す。



R側のヘッドセットがリセットされ、再起動します。
R側のヘッドセットのランプ（青）が2回点滅することを確認してください。

機器登録（ペアリング）情報、その他の設定は保持されます。
症状が改善されないときはヘッドセットを初期化してください。

取扱説明動画について

リセットの手順は、動画でご覧いただけます。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0029/ja/>

関連項目

- [初期化する](#)

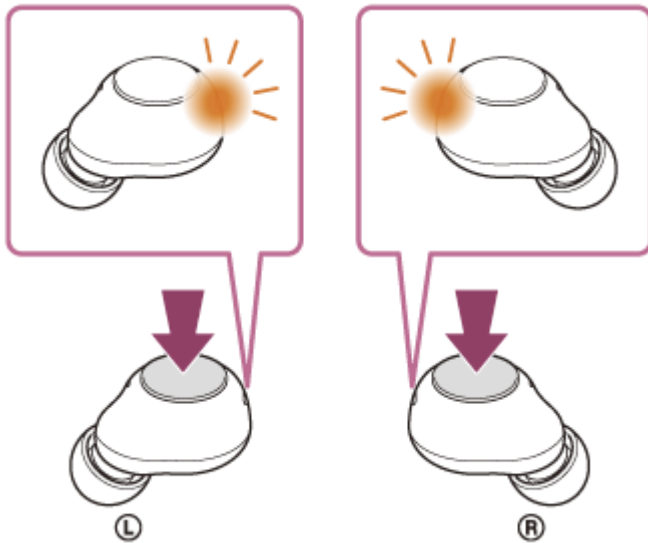
ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

初期化する

ヘッドセットをリセットしても症状が改善されないときは、初期化してください。

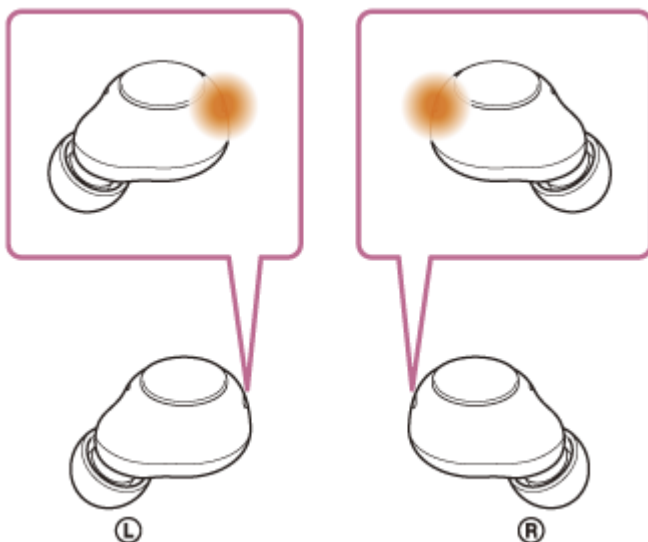
1 L側とR側両方のヘッドセットのボタンを約15秒以上押したままにする。

ヘッドセットのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返した後、ランプ（オレンジ）が点滅し始めます。



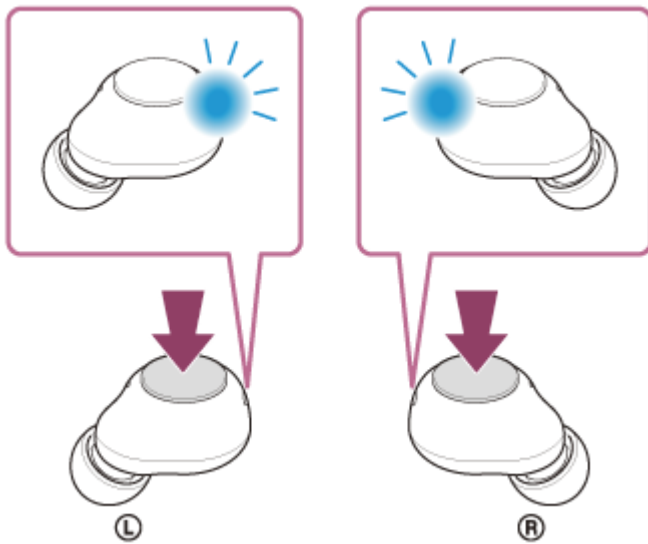
2 ランプが点滅し始めてから5秒以内に指を離す。

ヘッドセットのランプ（オレンジ）が点灯します。



3 ランプが点灯してから10秒以内にもう一度L側とR側両方のヘッドセットのボタンを押したままにする。

数秒後にヘッドセットのランプ（青）が4回点滅します。



ヘッドセットが初期化されます。

音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。初期化しても動作が改善されないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。

取扱説明動画について

初期化の手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0030/ja/>

ご注意

- 初期化が完了すると、電源が切れます。
- お買い上げ後にソフトウェアをアップデートした場合は、ヘッドセットを初期化してもアップデートした状態が保持されます。
- 音声ガイドの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化しても、言語は初期状態に戻りません。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
WF-C500

主な仕様

ヘッドセット

電源：

DC 3.85 V：内蔵充電式リチウムイオン電池
DC 5 V：USB充電時

許容動作温度：

0℃～40℃

充電時間：

約2.5時間（本体）
約3時間（充電ケース）

ご注意

- 使用条件により変わる場合があります。

充電温度：

5℃～35℃

質量：

約5.4 g×2（ヘッドセットのみ）
約35 g（充電ケース）

通信仕様

通信方式：

Bluetooth標準規格 Ver. 5.0

出力：

Bluetooth標準規格 Power Class 1

最大通信距離：

見通し距離 約10 m（*1）

使用周波数帯域：

2.4 GHz帯（2.4000 GHz - 2.4835 GHz）

対応Bluetoothプロファイル（*2）：

A2DP/AVRCP/HFP/HSP

対応コーデック（*3）：

SBC
AAC

伝送帯域 (A2DP) :

20 Hz - 20,000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

- *1 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
- *2 Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
- *3 音声圧縮変換方式のこと

ヘッドセットの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE (第2世代)、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPhone SE、iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPhone 6 Plus、iPhone 6、iPhone 5s、iPod touch (第7世代)、iPod touch (第6世代)

※ 2021年7月 現在